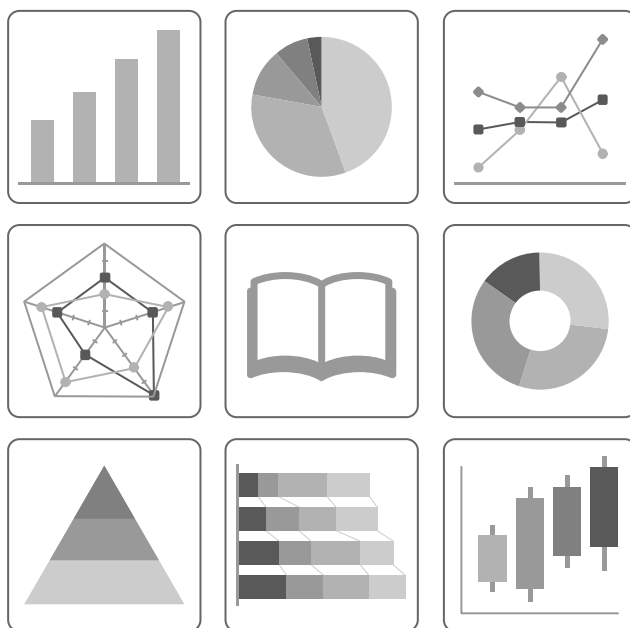


第4期柏市地域健康福祉計画中間年度見直し 市民アンケート調査 結果報告書(案)



令和3年7月

柏市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	2
(1)	回答者属性.....	2
(2)	「地域」との関わりについて.....	8
(3)	地域での活動について.....	20
(4)	健康福祉について.....	31
(5)	安全安心の取り組みについて.....	45
(6)	コロナ禍の状況について.....	55

I 調査の概要

1 調査の目的

「第4期柏市地域健康福祉計画」の策定の基礎資料として、調査を実施するものです。

2 調査対象

柏市在住の18歳以上を無作為抽出

3 調査期間

令和3年7月●日から令和3年●月●日（※調査票から締切日を抜粋する）

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
市民	1800通	830通	46.1%

6 調査結果の表示方法

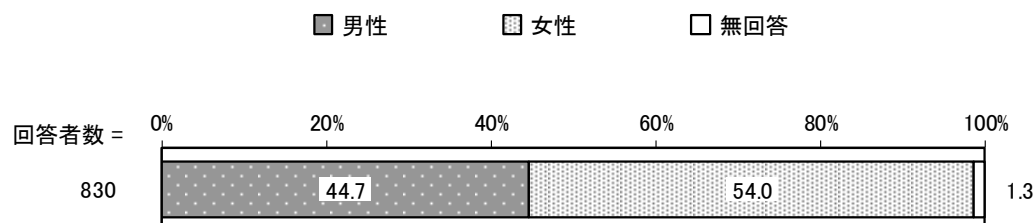
- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。

Ⅱ 調査結果

(1) 回答者属性

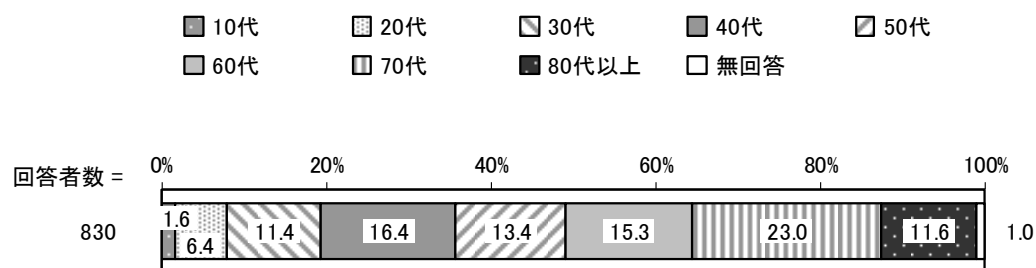
問1 あなたの性別をお答えください。(ひとつだけ○)

「男性」の割合が44.7%、「女性」の割合が54.0%となっています。



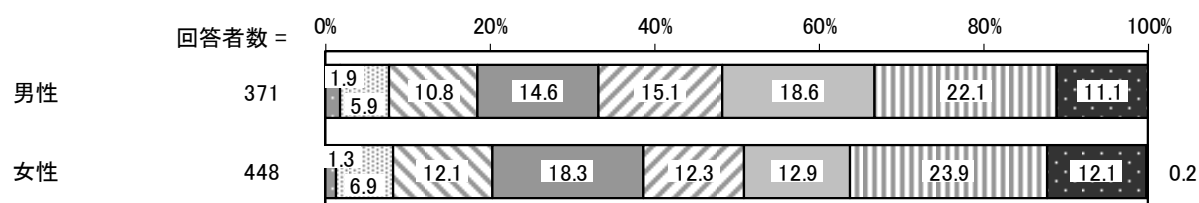
問2 あなたの年齢にあてはまるものをお答えください。(ひとつだけ○)

「70代」の割合が23.0%と最も高く、次いで「40代」の割合が16.4%、「60代」の割合が15.3%となっています。



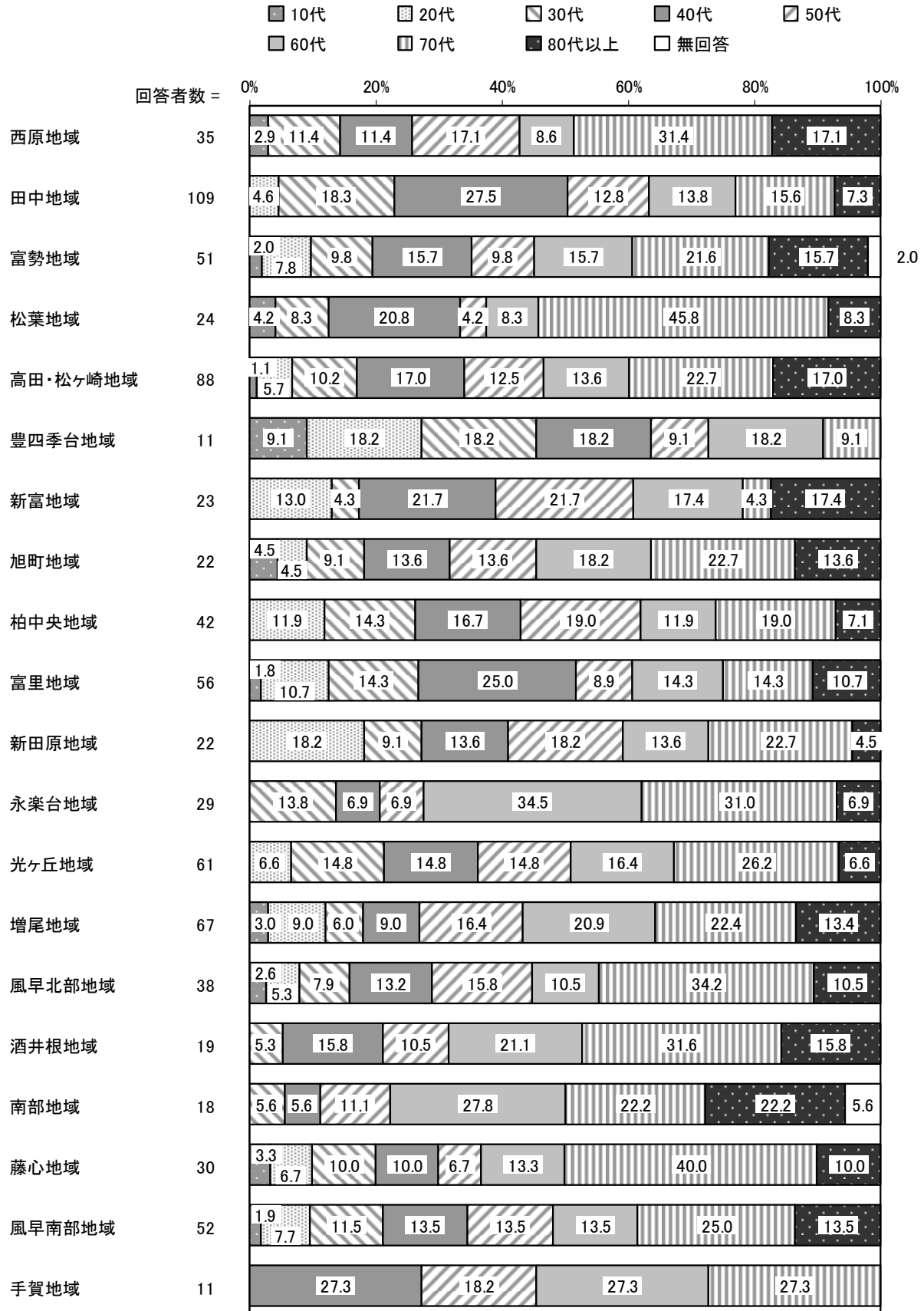
【性別】

性別でみると、大きな差異はみられませんでした。



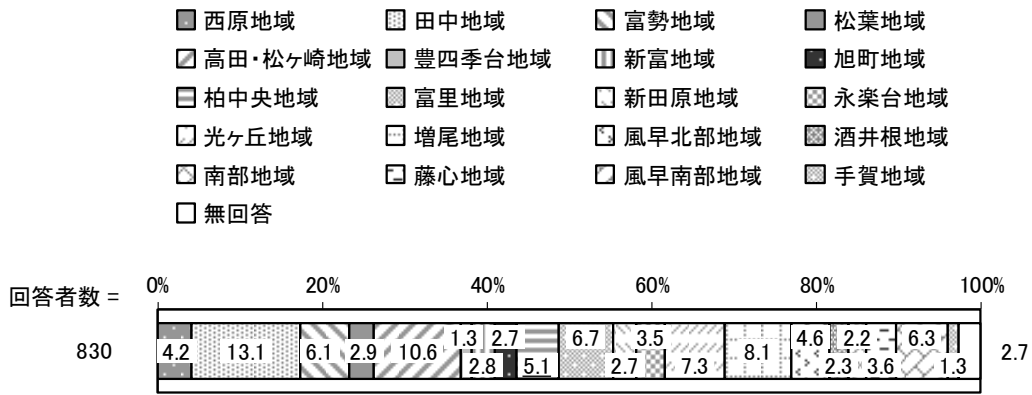
【地域別】

地域別でみると、他に比べ、永楽台地域で「60代」の割合が、豊四季台地域、新田原地域で「20代」の割合が高くなっています。



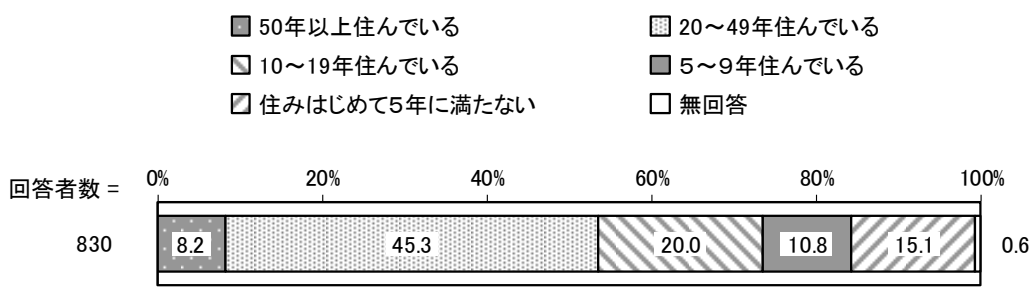
問3 あなたがお住まいの郵便番号（下5けた）を数字でご記入ください。

「田中地域」の割合が13.1%と最も高く、次いで「高田・松ヶ崎地域」の割合が10.6%となっています。



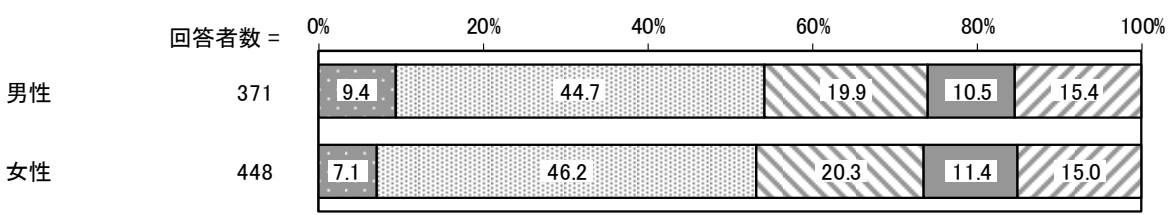
問4 あなたは現在の地区（問3で回答された地区）に何年住んでいますか。（ひとつだけ○）

「20～49年住んでいる」の割合が45.3%と最も高く、次いで「10～19年住んでいる」の割合が20.0%、「住みはじめて5年に満たない」の割合が15.1%となっています。



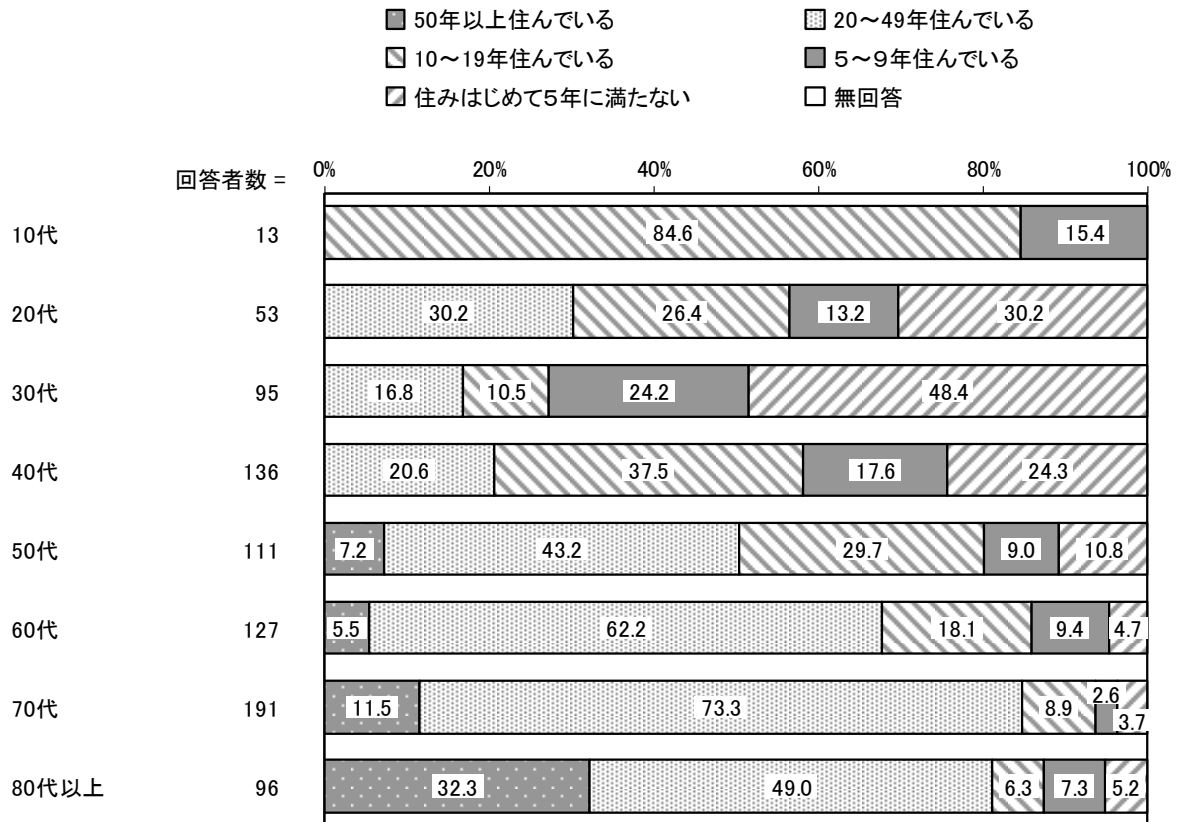
【性別】

性別でみると、大きな差異はみられませんでした。



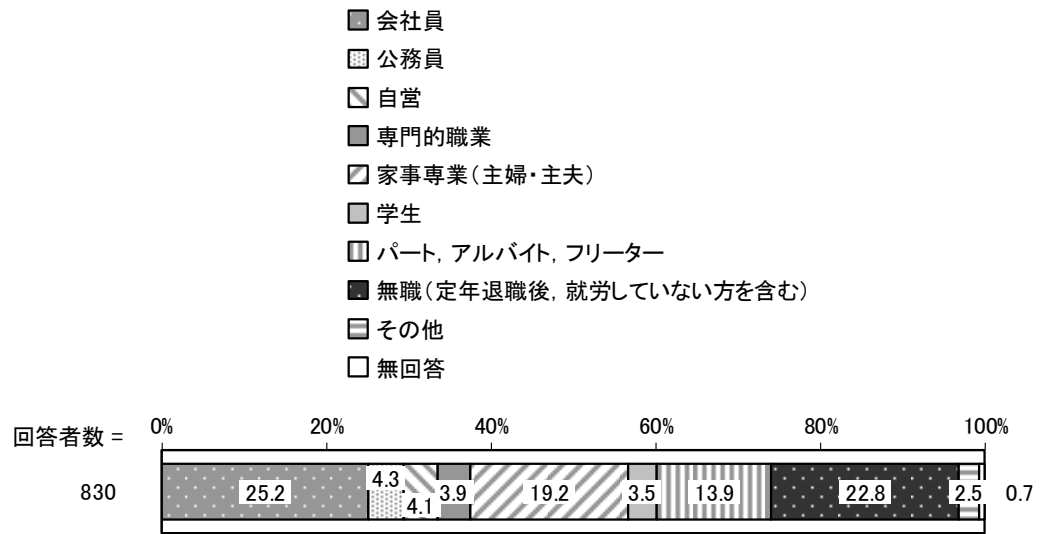
【年代別】

年代別でみると、他に比べ、10代で「10～19年住んでいる」の割合が、80代以上で「50年以上住んでいる」の割合が高くなっています。



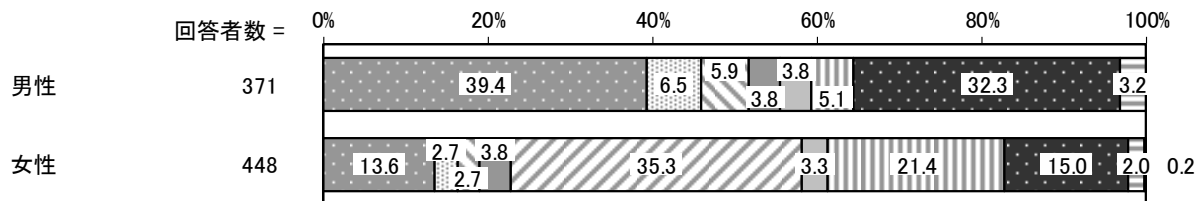
問5 あなたの職業は何ですか。(ひとつだけ○)

「会社員」の割合が25.2%と最も高く、次いで「無職(定年退職後, 就労していない方を含む)」の割合が22.8%, 「家事専業(主婦・主夫)」の割合が19.2%となっています。



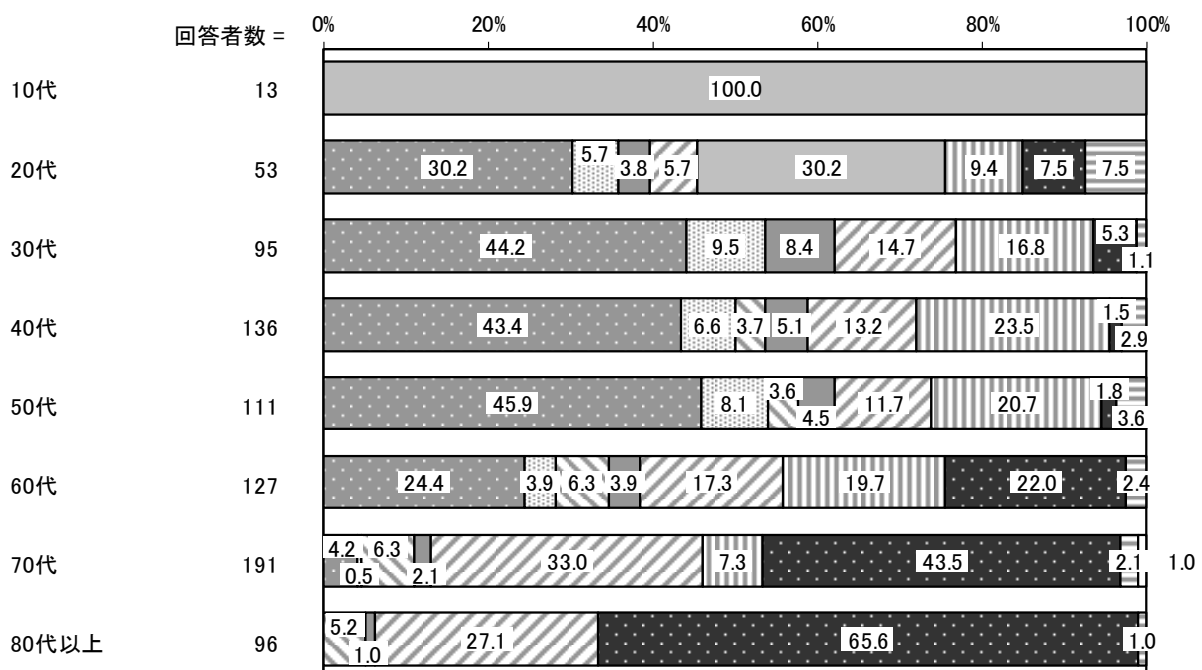
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「会社員」の割合が、男性に比べ、女性で「家事専業(主婦・主夫)」の割合が高くなっています。



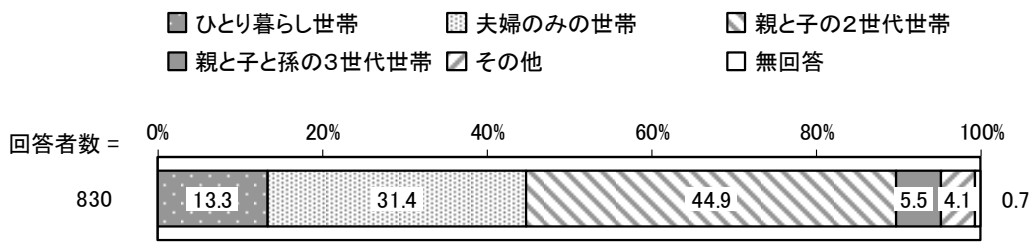
【年代別】

年代別でみると、他に比べ、10代で「学生」の割合が、70代, 80代以上で「無職(定年退職後, 就労していない方を含む)」の割合が高くなっています。



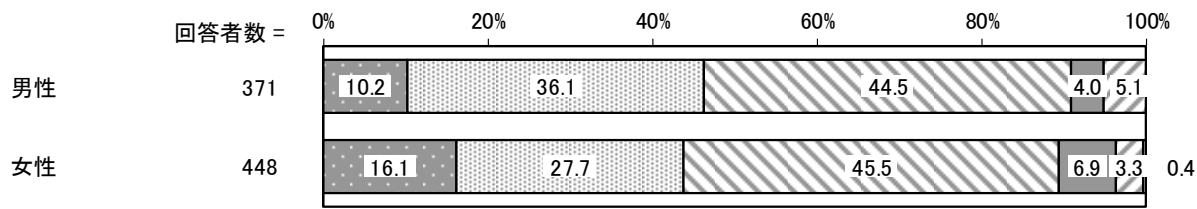
問6 あなたの家族構成を選んでください。(ひとつだけ○)

「親と子の2世代世帯」の割合が44.9%と最も高く、次いで「夫婦のみの世帯」の割合が31.4%、「ひとり暮らし世帯」の割合が13.3%となっています。



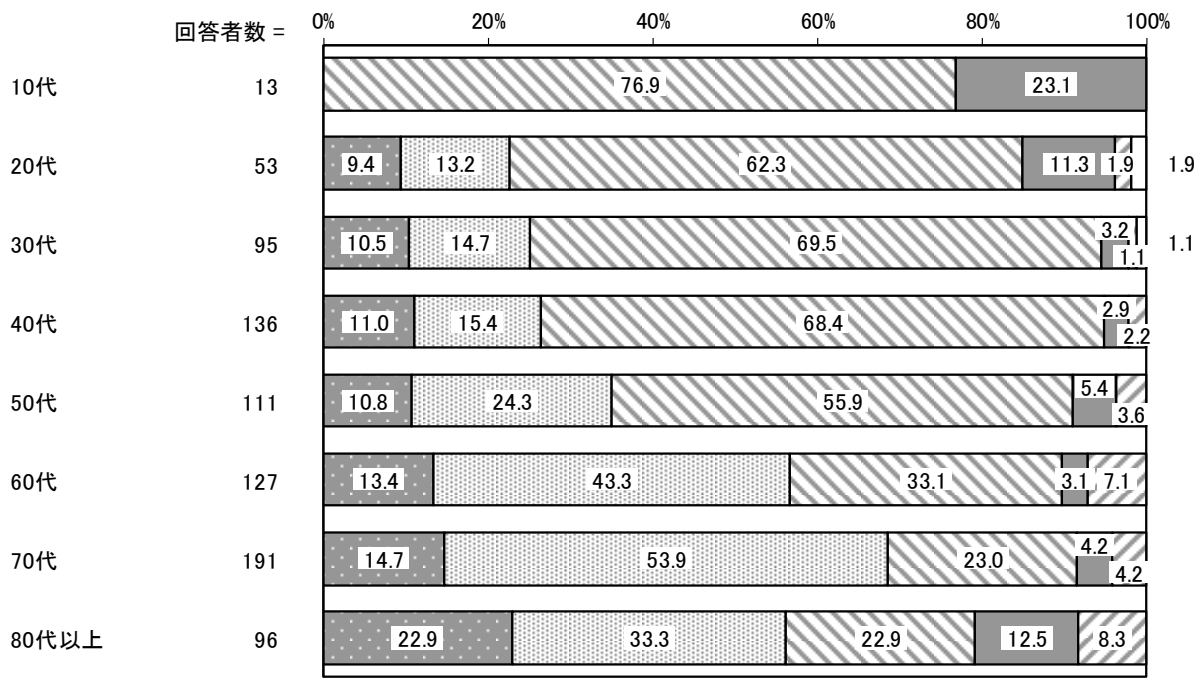
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「夫婦のみの世帯」の割合が高くなっています。



【年代別】

年代別でみると、年代が上がるにつれ「ひとり暮らし世帯」「夫婦のみ世帯」の割合が高くなる傾向がみられます。



(2) 「地域」との関わりについて

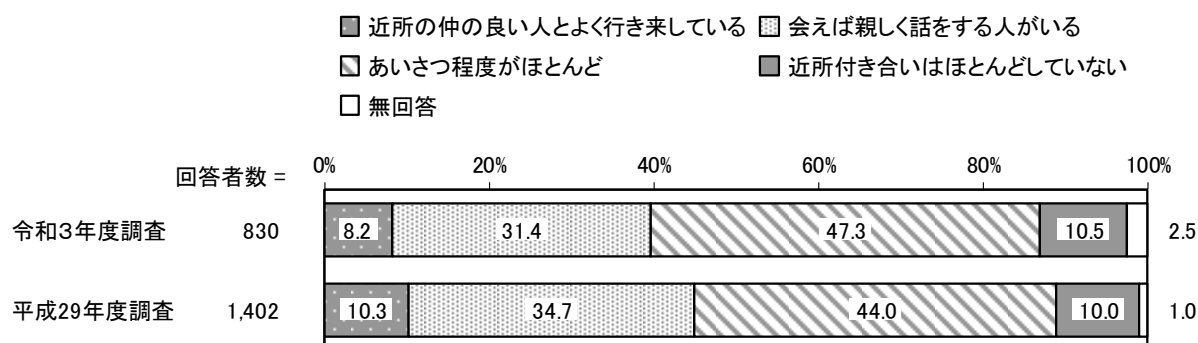
(※ ここでいう「地域」とは、あなたのお住まいの場所を中心とした近隣のエリアを示します。)

問7 あなたは、ふだん隣近所の人とどのような付き合い方をされていますか。
(ひとつだけ○)

「あいさつ程度がほとんど」の割合が47.3%と最も高く、次いで「会えば親しく話をする人がいる」の割合が31.4%、「近所付き合いはほとんどしていない」の割合が10.5%となっています。

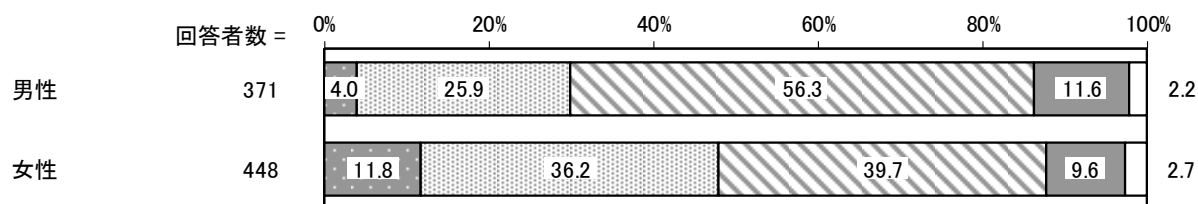
【経年比較】

平成29年度調査と比較すると、大きな差異はみられませんでした。



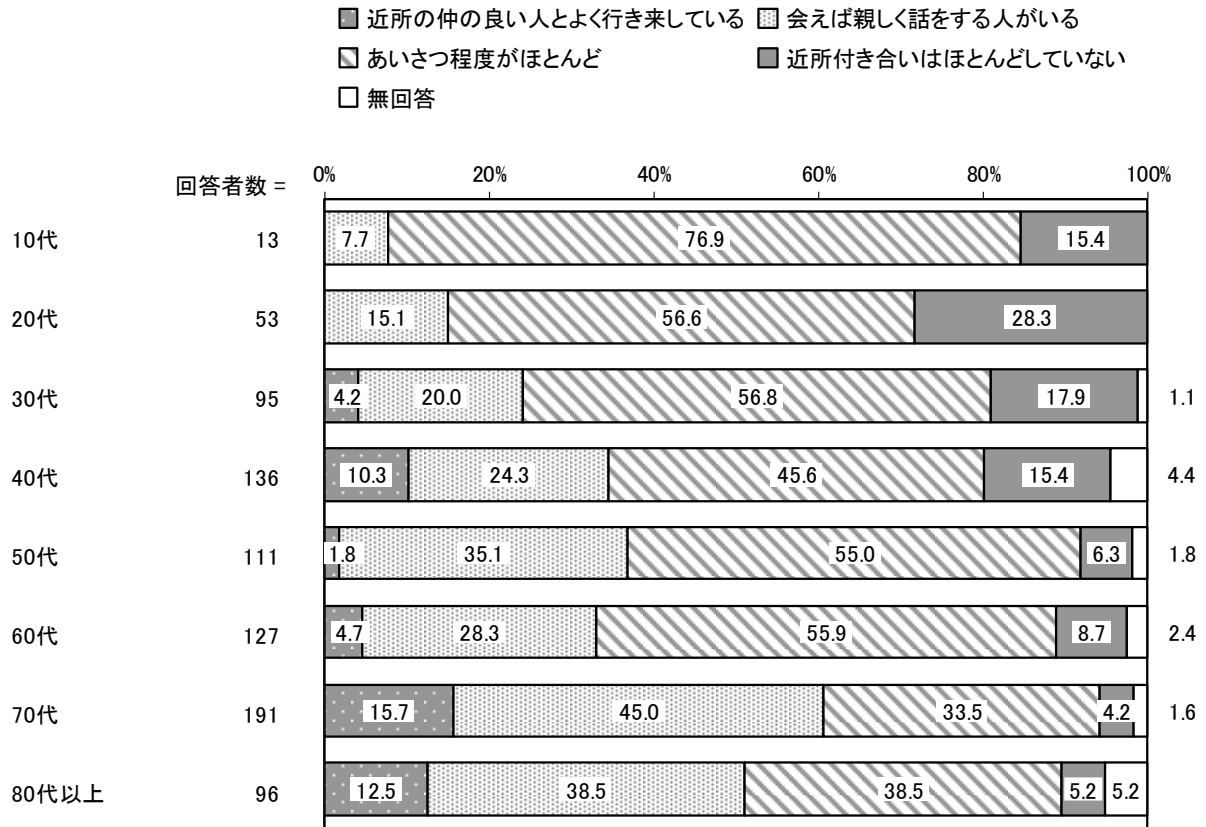
【性別】

性別で見ると、男性に比べ、女性で「会えば親しく話をする人がいる」の割合が、女性に比べ、男性で「あいさつ程度がほとんど」の割合が高くなっています。



【年代別】

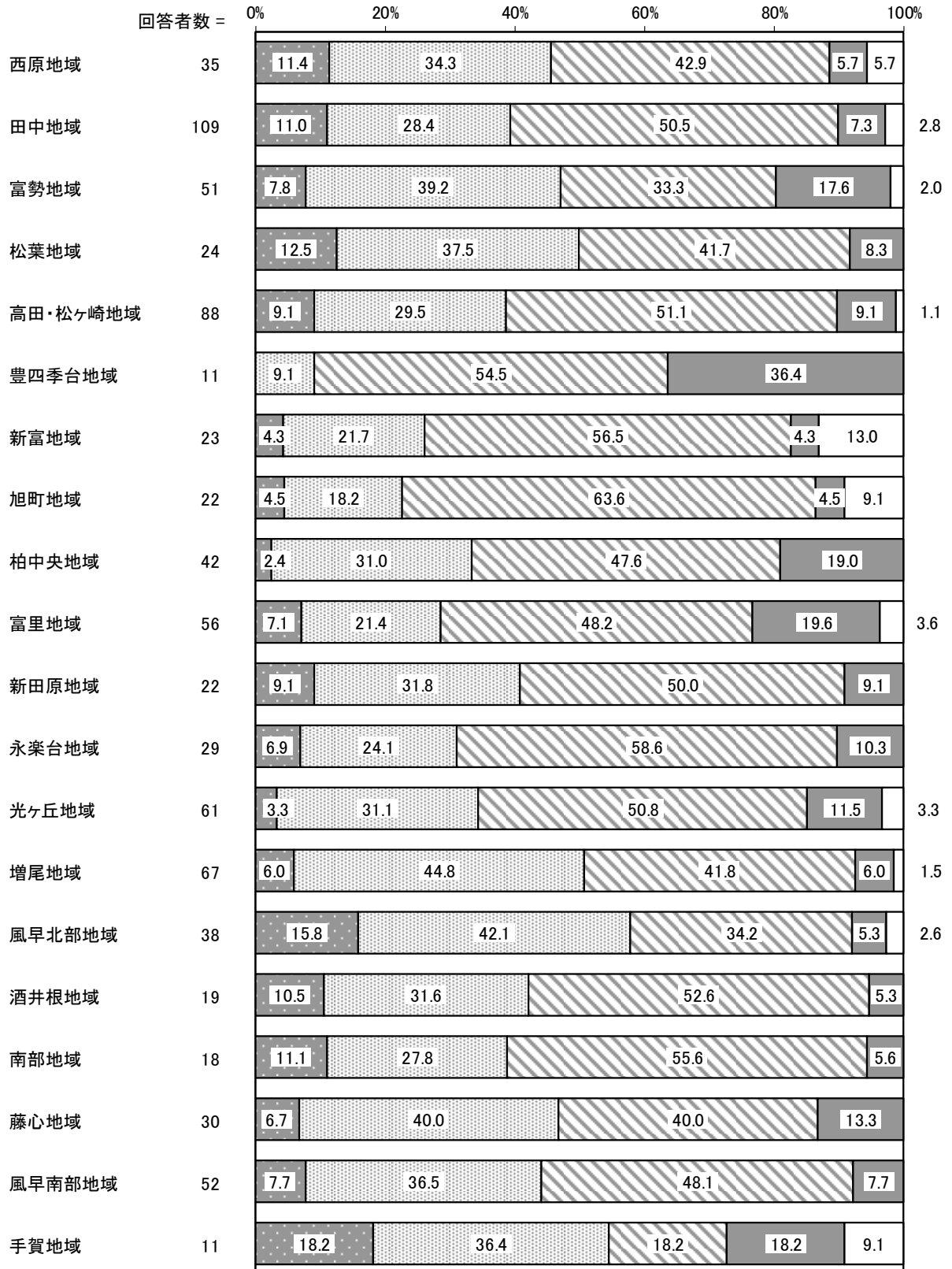
年代別でみると、年代が上がるにつれ「会えば親しく話をする人がある」の割合が高くなる傾向がみられます。



【地域別】

地域別でみると、他に比べ、豊四季台地域で「近所付き合いはほとんどしていない」の割合が高くなっています。

- 近所の仲の良い人とよく行き来している
- ▨ 会えば親しく話をする人がいる
- ▩ あいさつ程度がほとんど
- 近所付き合いはほとんどしていない
- 無回答

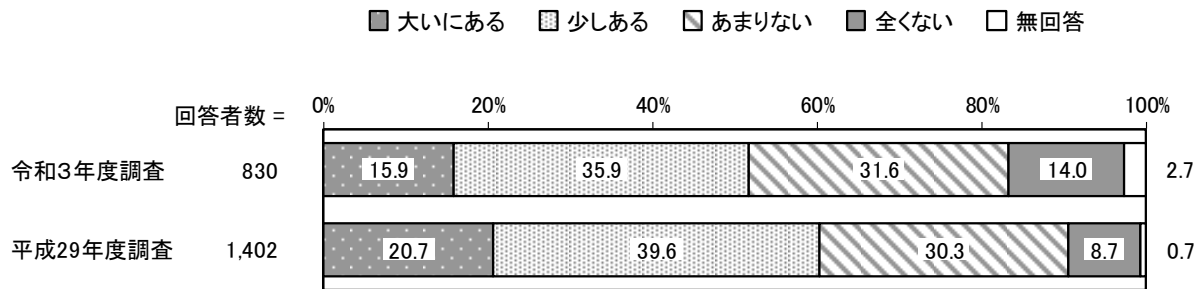


問 8 あなたは、現在、生活している中で地域の人との関わりにより、支えられていると感じることがありますか。(ひとつだけ○)

「少しある」の割合が 35.9%と最も高く、次いで「あまりない」の割合が 31.6%、「大いにある」の割合が 15.9%となっています。

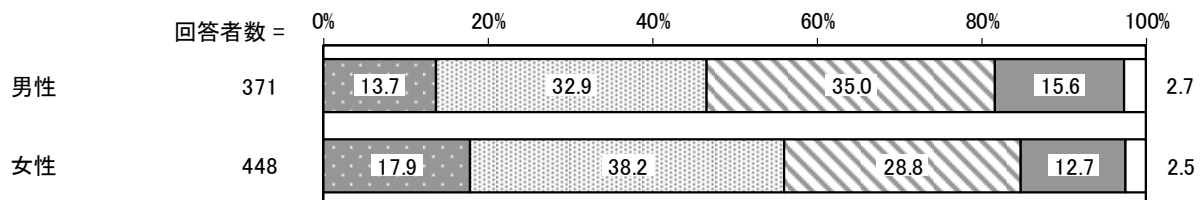
【経年比較】

平成 29 年度調査と比較すると、「全くない」の割合が増加しています。



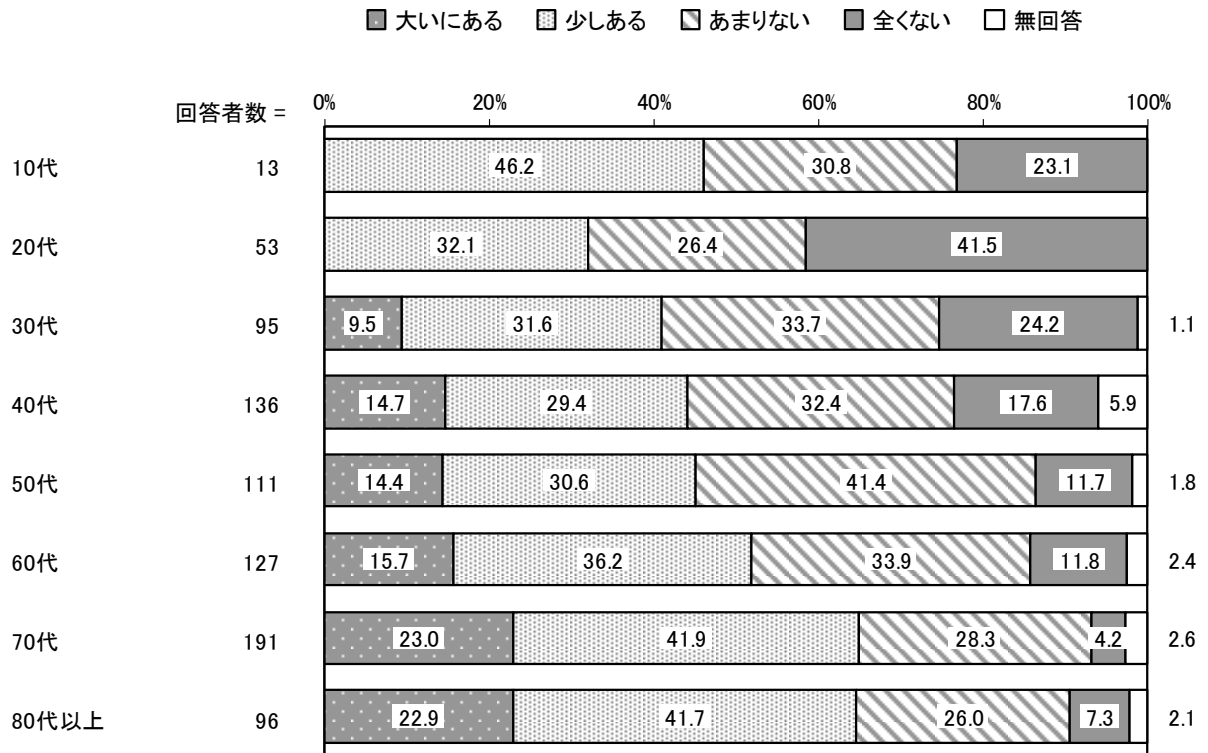
【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「少しある」の割合が、女性に比べ、男性で「あまりない」の割合が高くなっています。



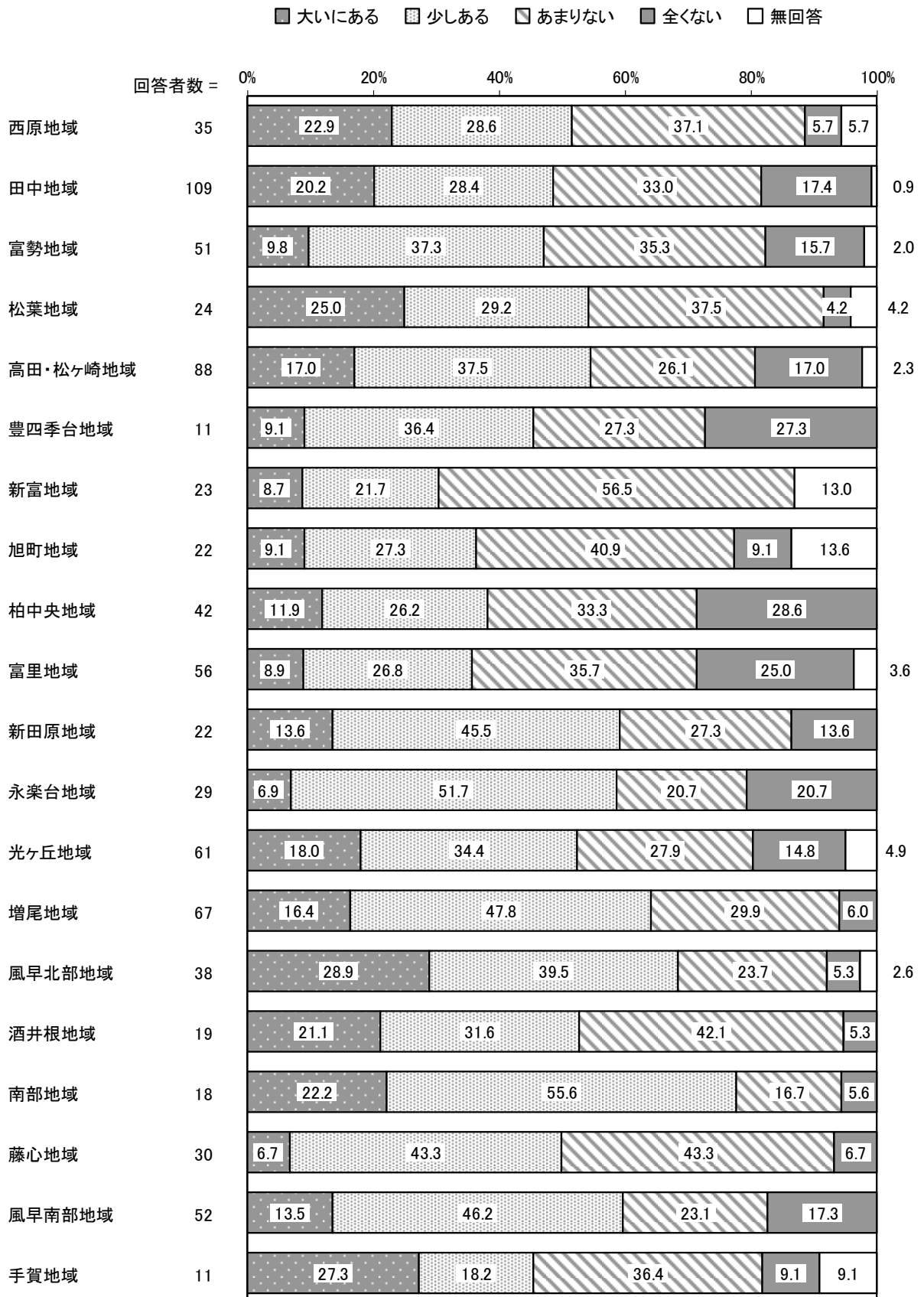
【年代別】

年代別でみると、年代が上がるにつれ「大いにある」「少しある」の割合が高くなる傾向がみられます。また、20代で「全くない」の割合が高くなっています。



【地域別】

地域別でみると、他に比べ、新富地域で「あまりない」の割合が高くなっています。

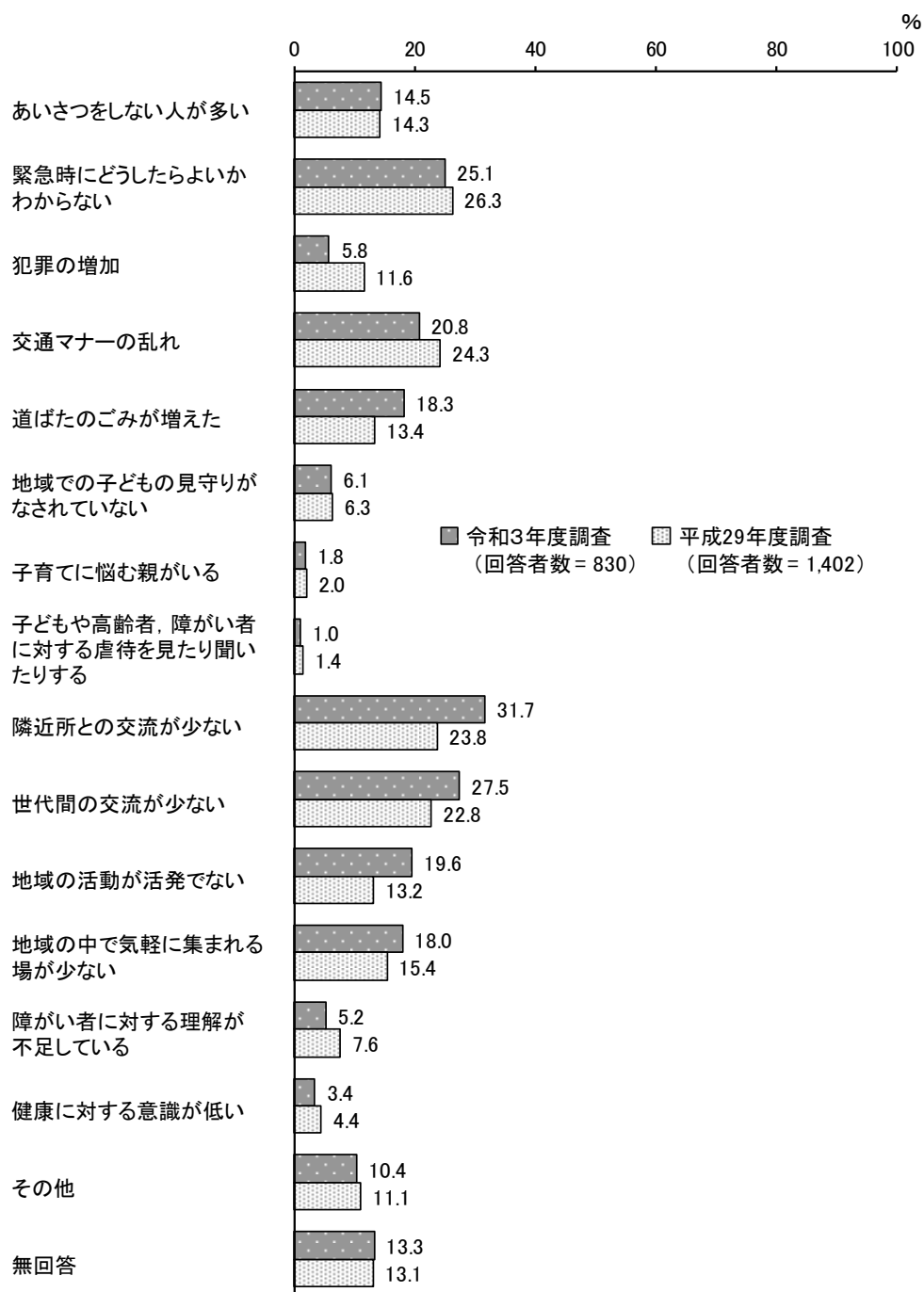


問9 現在、あなたの住んでいる地域の中での問題点・不足していると思うものはなんですか。（あてはまるものすべてに○）

「隣近所との交流が少ない」の割合が31.7%と最も高く、次いで「世代間の交流が少ない」の割合が27.5%、「緊急時にどうしたらよいかわからない」の割合が25.1%となっています。

【経年比較】

平成29年度調査と比較すると、「隣近所との交流が少ない」の割合が増加しています。



【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「隣近所との交流が少ない」「地域の活動が活発でない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	あいさつをしない人が多い	緊急時にどうしたらよいかわからない	犯罪の増加	交通マナーの乱れ	道ばたのごみが増えた	地域での子どもの見守りがなされていない	子育てに悩む親がいる	子どもや高齢者・障がい者に対する虐待を見たり聞いたりする	隣近所との交流が少ない	世代間の交流が少ない	地域の活動が活発でない	地域の中で気軽に集まれる場が少ない	障がい者に対する理解が不足している	健康に対する意識が低い	その他	無回答
男性	371	17.5	22.1	4.3	22.1	17.0	6.5	1.6	0.5	35.0	27.8	24.5	16.7	5.9	3.0	11.3	14.0
女性	448	12.3	27.7	6.9	19.9	19.6	5.8	2.0	1.3	29.0	27.5	15.4	18.8	4.5	3.8	9.8	12.5

【年代別】

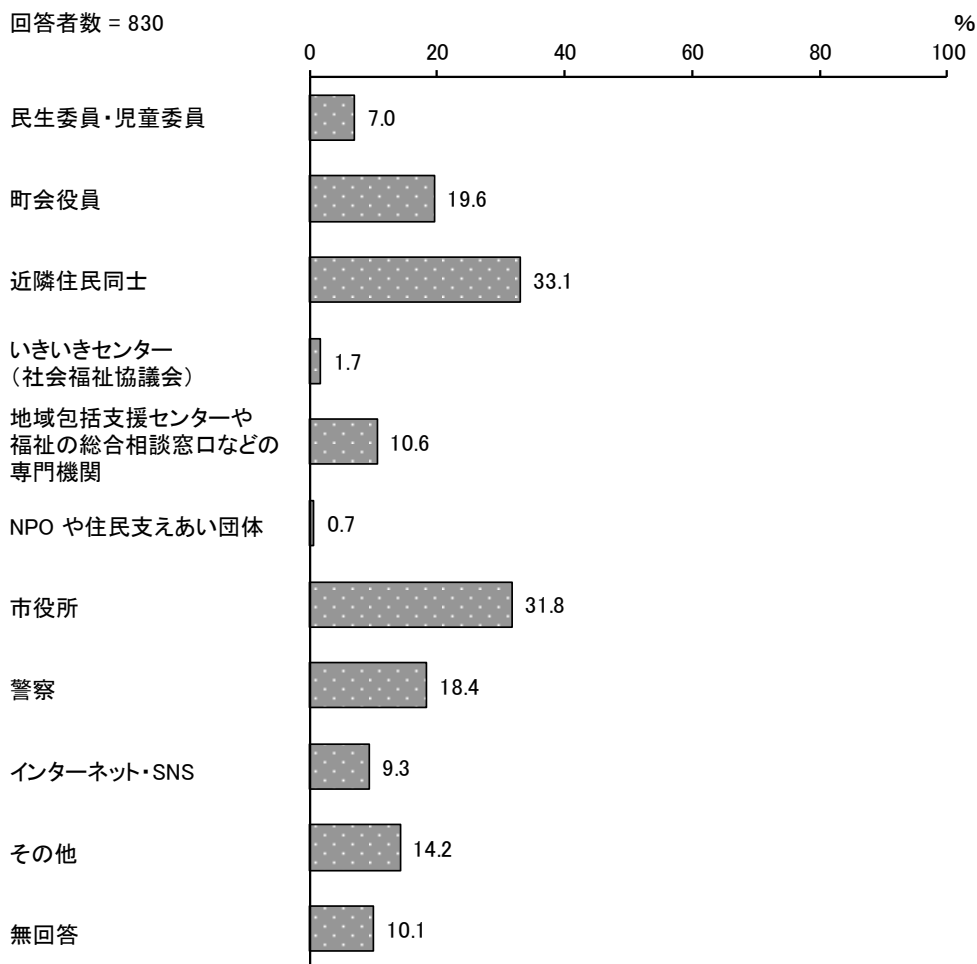
年代別でみると、他に比べ、10代で「隣近所との交流が少ない」の割合が、80代以上で「あいさつをしない人が多い」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	あいさつをしない人が多い	緊急時にどうしたらよいかわからない	犯罪の増加	交通マナーの乱れ	道ばたのごみが増えた	地域での子どもの見守りがなされていない	子育てに悩む親がいる	子どもや高齢者・障がい者に対する虐待を見たり聞いたりする	隣近所との交流が少ない	世代間の交流が少ない	地域の活動が活発でない	地域の中で気軽に集まれる場が少ない	障がい者に対する理解が不足している	健康に対する意識が低い	その他	無回答
10代	13	—	—	7.7	7.7	—	7.7	—	—	53.8	23.1	23.1	15.4	—	7.7	—	30.8
20代	53	9.4	28.3	7.5	28.3	28.3	1.9	1.9	—	17.0	11.3	13.2	7.5	1.9	3.8	18.9	13.2
30代	95	13.7	32.6	4.2	31.6	24.2	7.4	4.2	—	22.1	25.3	12.6	10.5	4.2	1.1	15.8	7.4
40代	136	11.8	26.5	9.6	25.0	20.6	9.6	3.7	2.2	23.5	19.9	11.0	16.9	5.9	2.2	10.3	16.2
50代	111	12.6	31.5	5.4	18.0	18.9	9.0	0.9	1.8	27.9	26.1	18.0	14.4	6.3	3.6	9.0	13.5
60代	127	12.6	26.0	7.1	23.6	19.7	3.9	2.4	0.8	37.8	30.7	26.8	24.4	4.7	5.5	10.2	9.4
70代	191	15.7	18.3	3.1	16.8	14.1	4.7	0.5	—	41.4	36.1	24.1	20.4	4.7	3.1	8.4	13.1
80代以上	96	27.1	20.8	4.2	10.4	13.5	5.2	—	2.1	35.4	32.3	24.0	22.9	7.3	4.2	8.3	16.7

問 10 地域でのお困りごとや問題をどこに相談しますか。
(あてはまるものすべてに○)

「近隣住民同士」の割合が 33.1%と最も高く、次いで「市役所」の割合が 31.8%、「町会役員」の割合が 19.6%となっています。



【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「市役所」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	民生委員・児童委員	町会役員	近隣住民同士	いきいきセンター (社会福祉協議会)	地域包括支援センターや福祉の 総合相談窓口などの専門機関	NPO や住民支えあい団体	市役所	警察	インターネット・SNS	その他	無回答
男性	371	5.7	20.8	31.3	2.4	8.9	0.8	35.8	20.5	8.6	13.7	8.9
女性	448	8.3	18.8	35.3	1.1	12.3	0.7	28.6	17.2	9.8	14.3	10.9

【年代別】

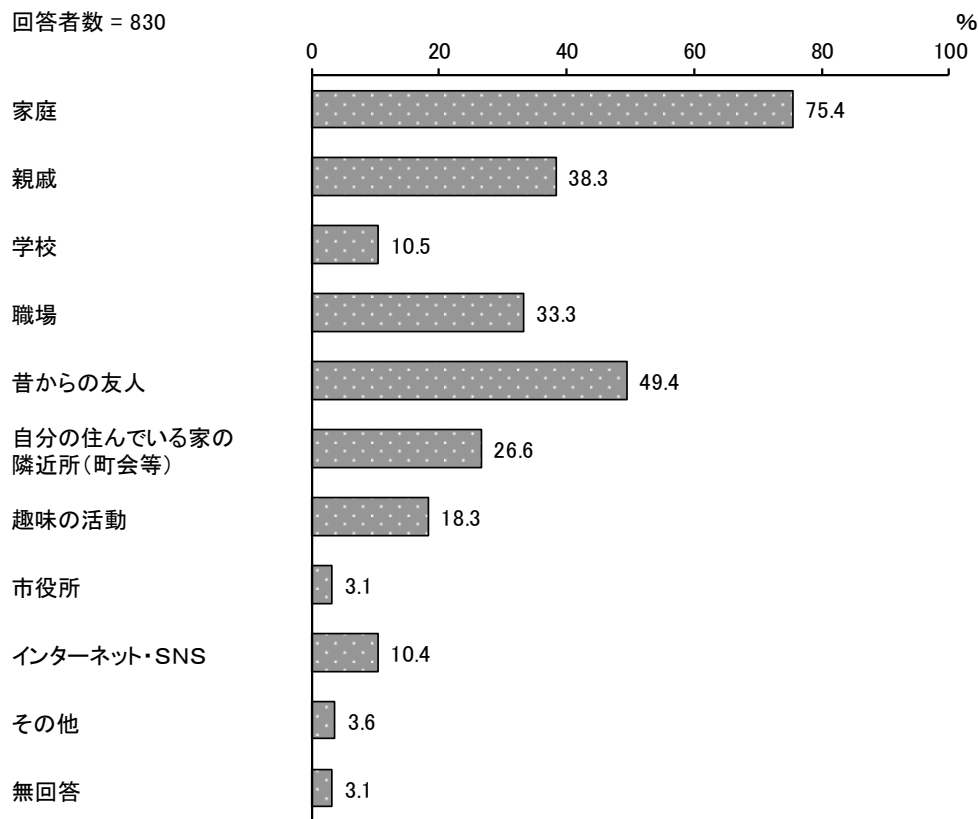
年代別でみると、他に比べ、30代で「市役所」の割合が、80代以上で「民生委員・児童委員」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	民生委員・児童委員	町会役員	近隣住民同士	いきいきセンター (社会福祉協議会)	地域包括支援センターや福祉の 総合相談窓口などの専門機関	POや住民支えあい団体	市役所	警察	インターネット・SNS	その他	無回答
10代	13	—	15.4	15.4	—	—	—	15.4	15.4	15.4	7.7	23.1
20代	53	1.9	3.8	11.3	—	7.5	—	35.8	18.9	18.9	22.6	11.3
30代	95	1.1	8.4	20.0	—	4.2	1.1	41.1	21.1	15.8	20.0	9.5
40代	136	2.9	9.6	30.1	1.5	5.9	0.7	33.8	25.7	13.2	14.0	14.7
50代	111	2.7	18.0	34.2	—	5.4	—	29.7	15.3	13.5	15.3	7.2
60代	127	5.5	28.3	34.6	0.8	11.8	—	36.2	26.8	5.5	13.4	7.9
70代	191	11.5	28.8	42.9	2.6	16.2	1.6	28.8	12.0	3.7	7.3	9.9
80代以上	96	19.8	25.0	43.8	6.3	20.8	1.0	22.9	11.5	2.1	18.8	7.3

問11 あなたが普段から重視しているコミュニティ（人とのつながり）には何がありますか。（あてはまるものすべてに○）

「家庭」の割合が75.4%と最も高く、次いで「昔からの友人」の割合が49.4%、「親戚」の割合が38.3%となっています。



【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「親戚」「昔からの友人」「自分の住んでいる家の隣近所（町会等）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	家庭	親戚	学校	職場	昔からの友人	自分の住んでいる家の 隣近所（町会等）	趣味の活動	市役所	インターネット・SNS	その他	無回答
男性	371	71.4	33.4	7.8	34.2	42.9	22.4	18.3	3.5	10.0	3.8	3.2
女性	448	78.6	42.4	12.7	32.8	55.6	30.1	18.8	2.9	10.9	3.6	2.9

【年代別】

年代別でみると、他に比べ、10代で「学校」「家庭」の割合が、30代で「職場」の割合が高くなっています。また、80代以上で「自分の住んでいる家の隣近所（町会等）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	家庭	親戚	学校	職場	昔からの友人	自分の住んでいる家の 隣近所（町会等）	趣味の活動	市役所	インターネット・SNS	その他	無回答
10代	13	92.3	30.8	92.3	23.1	46.2	—	7.7	—	23.1	—	7.7
20代	53	84.9	35.8	30.2	45.3	56.6	9.4	9.4	—	20.8	1.9	—
30代	95	84.2	44.2	16.8	60.0	54.7	14.7	13.7	3.2	22.1	2.1	1.1
40代	136	79.4	36.0	20.6	50.7	44.9	17.6	8.1	0.7	13.2	3.7	5.1
50代	111	82.0	29.7	7.2	54.1	45.0	12.6	17.1	3.6	8.1	1.8	1.8
60代	127	75.6	43.3	2.4	32.3	55.9	31.5	22.0	3.1	8.7	3.1	2.4
70代	191	66.5	40.3	1.0	9.4	50.3	38.2	28.3	3.1	4.7	3.7	3.1
80代以上	96	62.5	37.5	1.0	2.1	43.8	50.0	21.9	7.3	4.2	9.4	5.2

(3) 地域での活動について

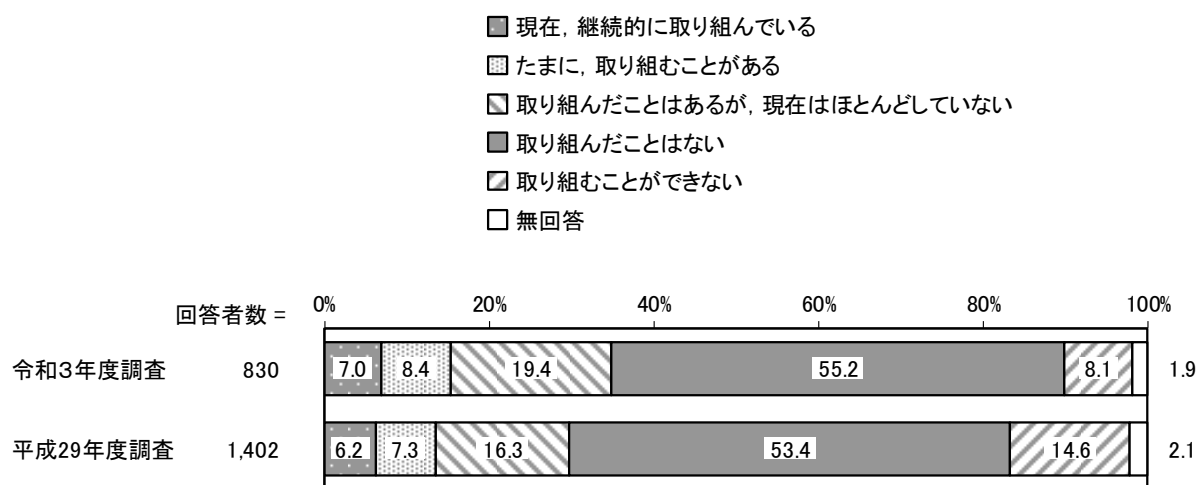
(※ ここでいう「地域」とは、あなたのお住まいの場所を中心とした近隣のエリアを示します。)

問 12 あなたは、地域福祉に関するボランティアや市民活動などに取り組んでいますか。(ひとつだけ○)

「取り組んだことはない」の割合が 55.2%と最も高く、次いで「取り組んだことはあるが、現在はほとんどしていない」の割合が 19.4%となっています。

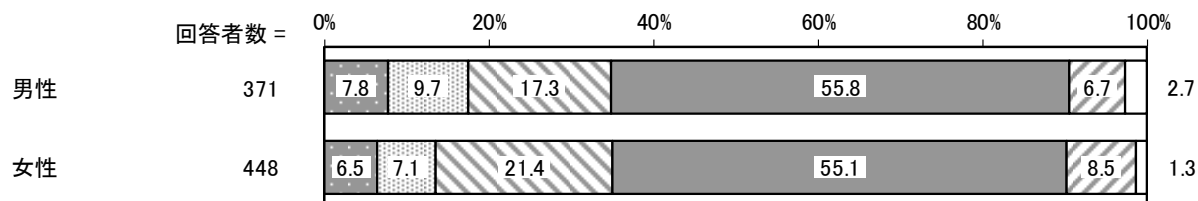
【経年比較】

平成 29 年度調査と比較すると、大きな差異はみられませんでした。



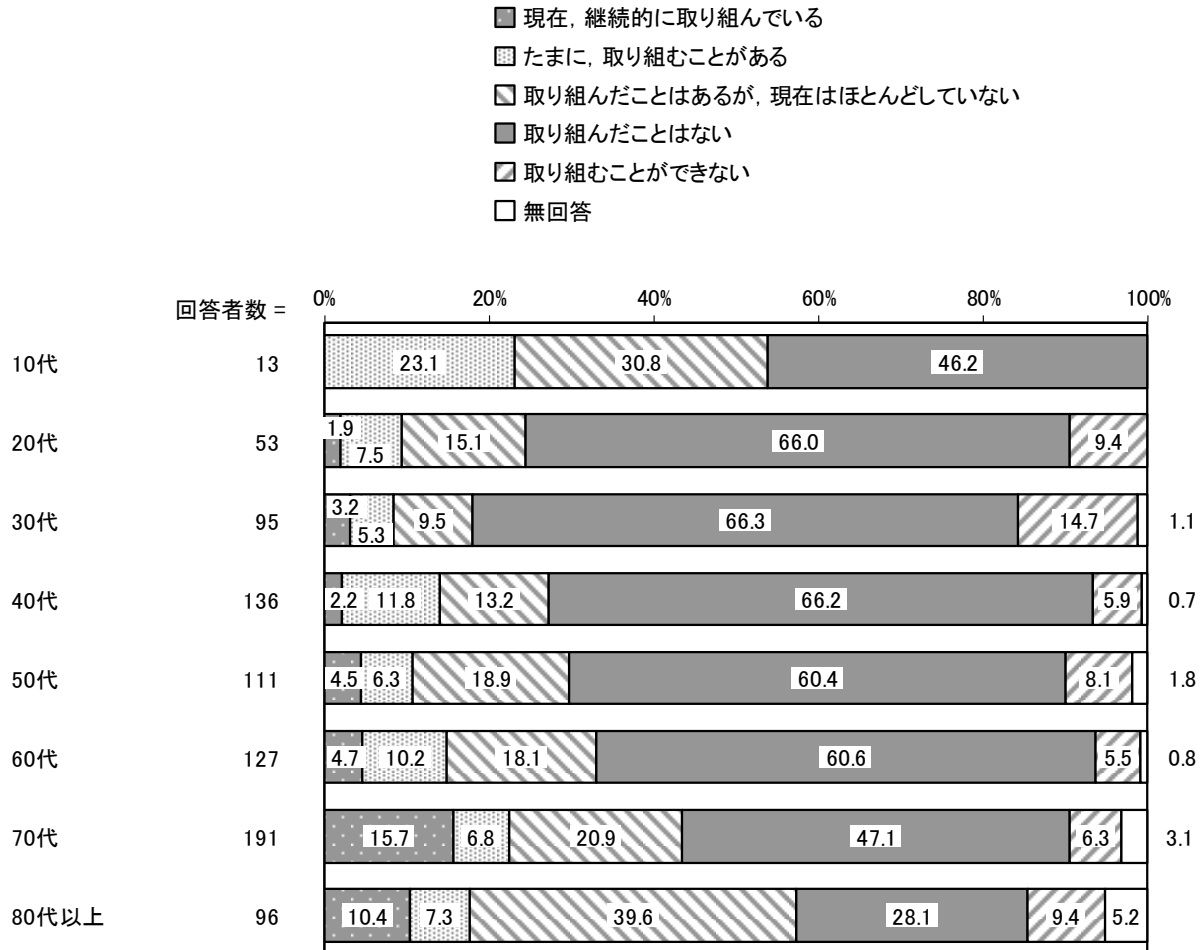
【性別】

性別で見ると、大きな差異はみられませんでした。



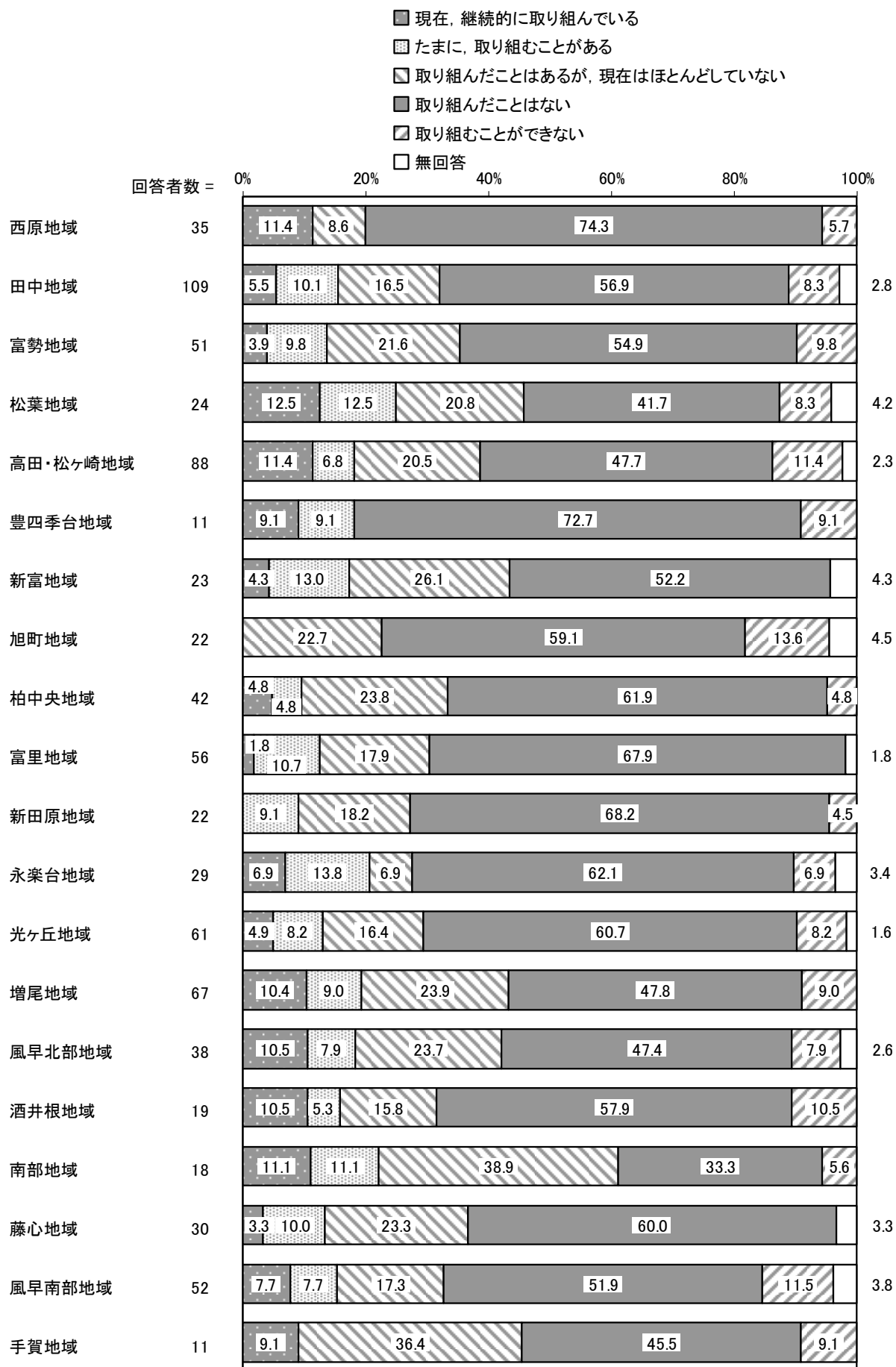
【年代別】

年代別でみると、他に比べ、10代で「たまに、取り組むことがある」の割合が、70代で「現在、継続的に取り組んでいる」の割合が高くなっています。



【地域別】

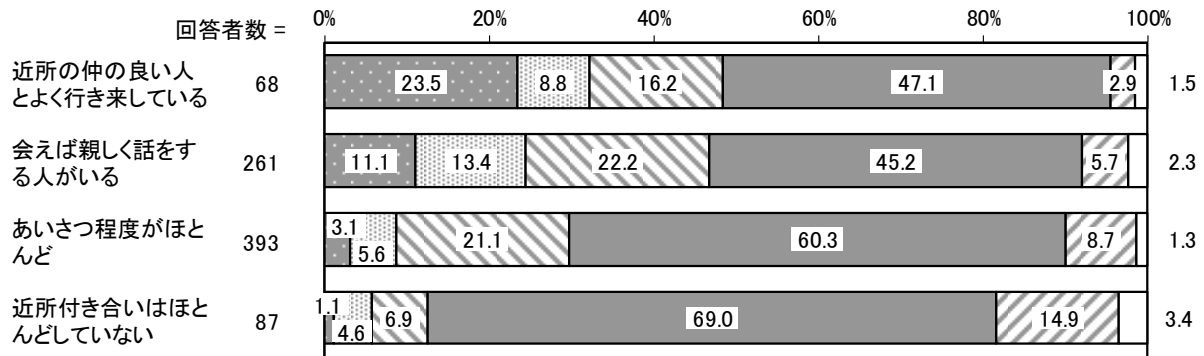
地域別でみると、他に比べ、南部地域、手賀地域で「取り組んだことはあるが、現在はほとんどしていない」の割合が高くなっています。



【隣近所との付き合い方別】

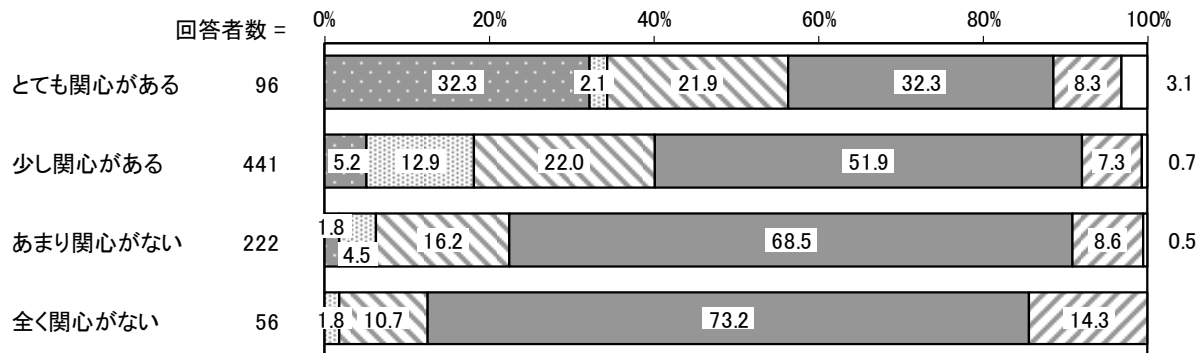
隣近所との付き合い方別でみると、他に比べ、近所の仲の良い人とよく行き来しているで「現在、継続的に取り組んでいる」の割合が、近所付き合いはほとんどしていないで「取り組んだことはない」の割合が高くなっています。

- 現在、継続的に取り組んでいる
- ▨ たまに、取り組むことがある
- ▧ 取り組んだことはあるが、現在はほとんどしていない
- 取り組んだことはない
- ▧ 取り組むことができない
- 無回答



【地域での支え合いや助け合いの関心度別】

地域での支え合いや助け合いの関心度別でみると、関心度が低くなるにつれ「取り組んでいない」の割合が高くなる傾向がみられます。

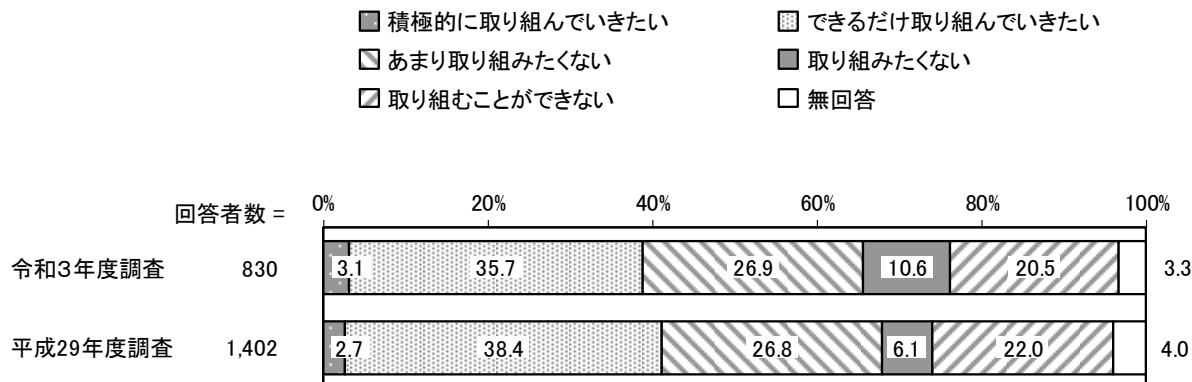


問 13 あなたは、今後、地域福祉に関するボランティアや市民活動にどの程度取り組んでいきたいと考えていますか。(ひとつだけ○)

「できるだけ取り組んでいきたい」の割合が 35.7%と最も高く、次いで「あまり取り組みたくない」の割合が 26.9%、「取り組むことができない」の割合が 20.5%となっています。

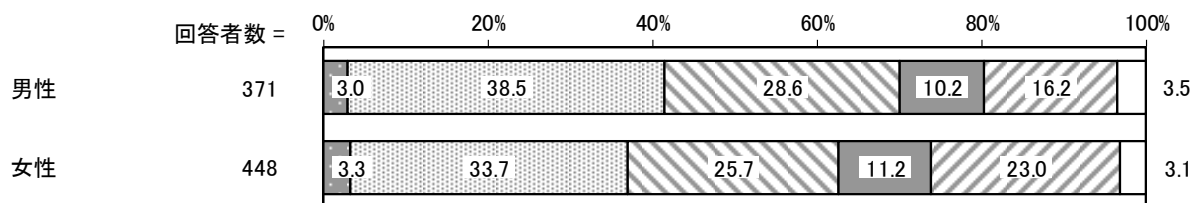
【経年比較】

平成 29 年度調査と比較すると、大きな差異はみられませんでした。



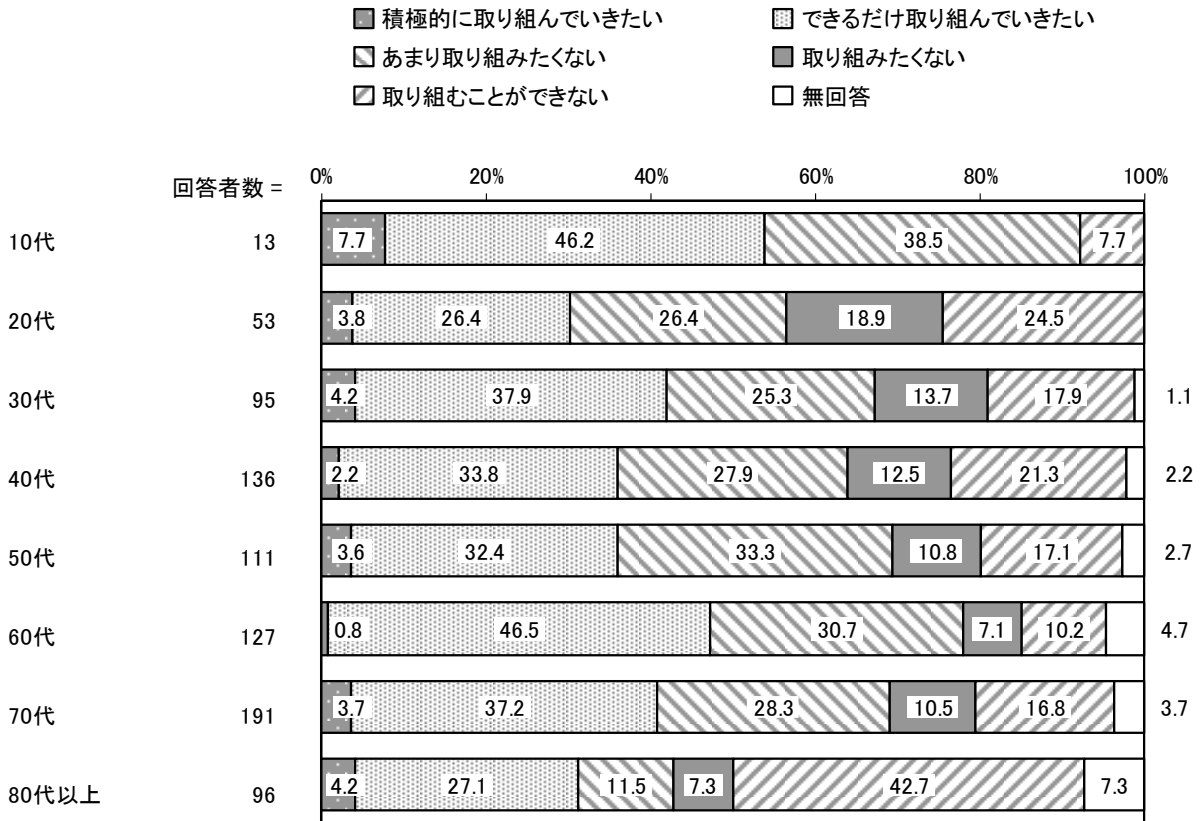
【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「取り組むことができない」の割合が高くなっています。



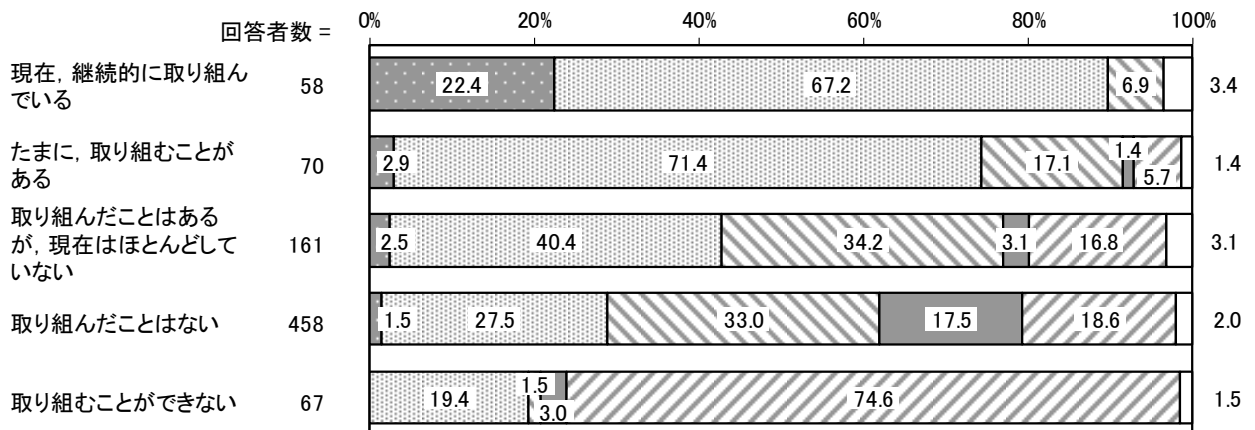
【年代別】

年代別でみると、他に比べ、80代以上で「取り組むことができない」の割合が高くなっています。



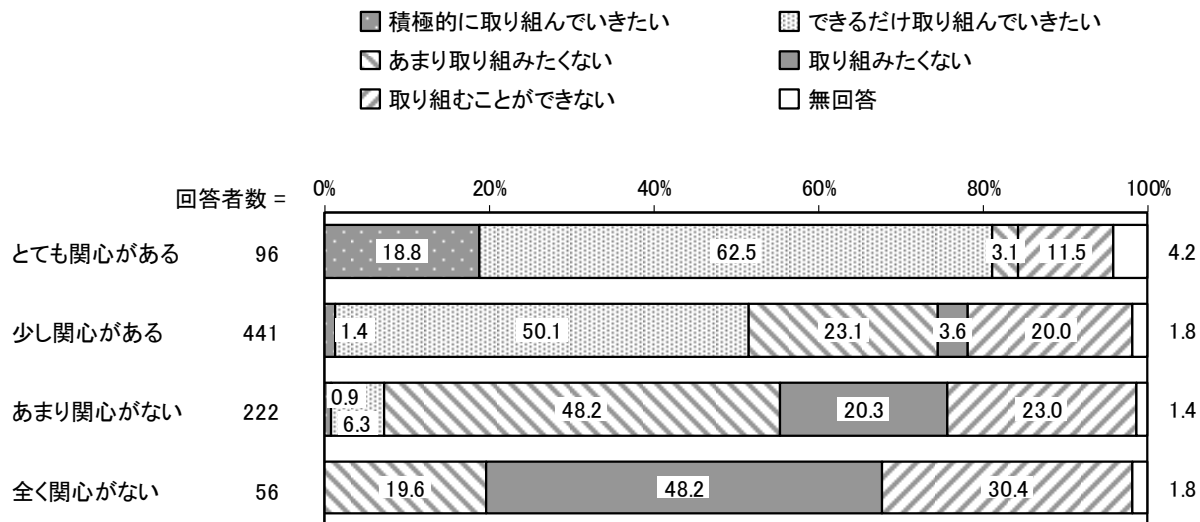
【ボランティアや市民活動への取り組み度別】

ボランティアや市民活動への取り組み度別でみると、取り組み度合が低くなるにつれ「取り組むことができない」の割合が高くなる傾向がみられます。



【地域での支え合いや助け合いの関心度別】

地域での支え合いや助け合いの関心度別でみると、他に比べ、とても関心があるで「積極的に取り組んでいきたい」の割合が、全く関心がないで「取り組みたくない」の割合が高くなっています。

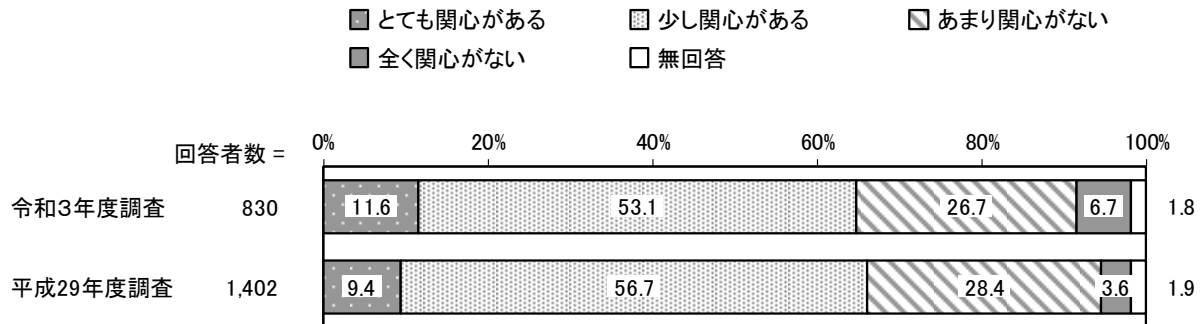


問 14 あなたは、地域での支え合いや助け合いに関心をおもちですか。
(ひとつだけ○)

「とても関心がある」と「少し関心がある」をあわせた“関心がある”の割合が 64.7%、「あまり関心がない」と「全く関心がない」をあわせた“関心がない”の割合が 33.4%となっています。

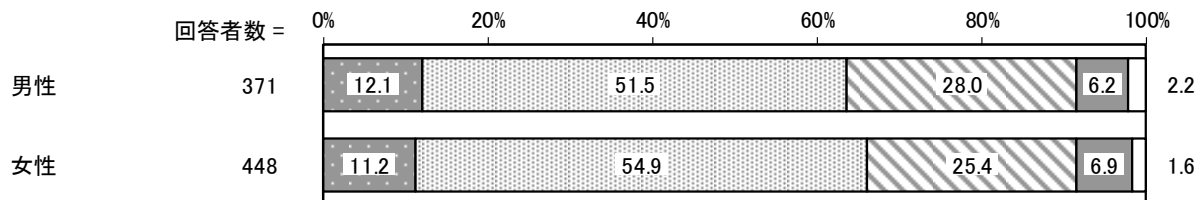
【経年比較】

平成 29 年度調査と比較すると、大きな差異はみられませんでした。



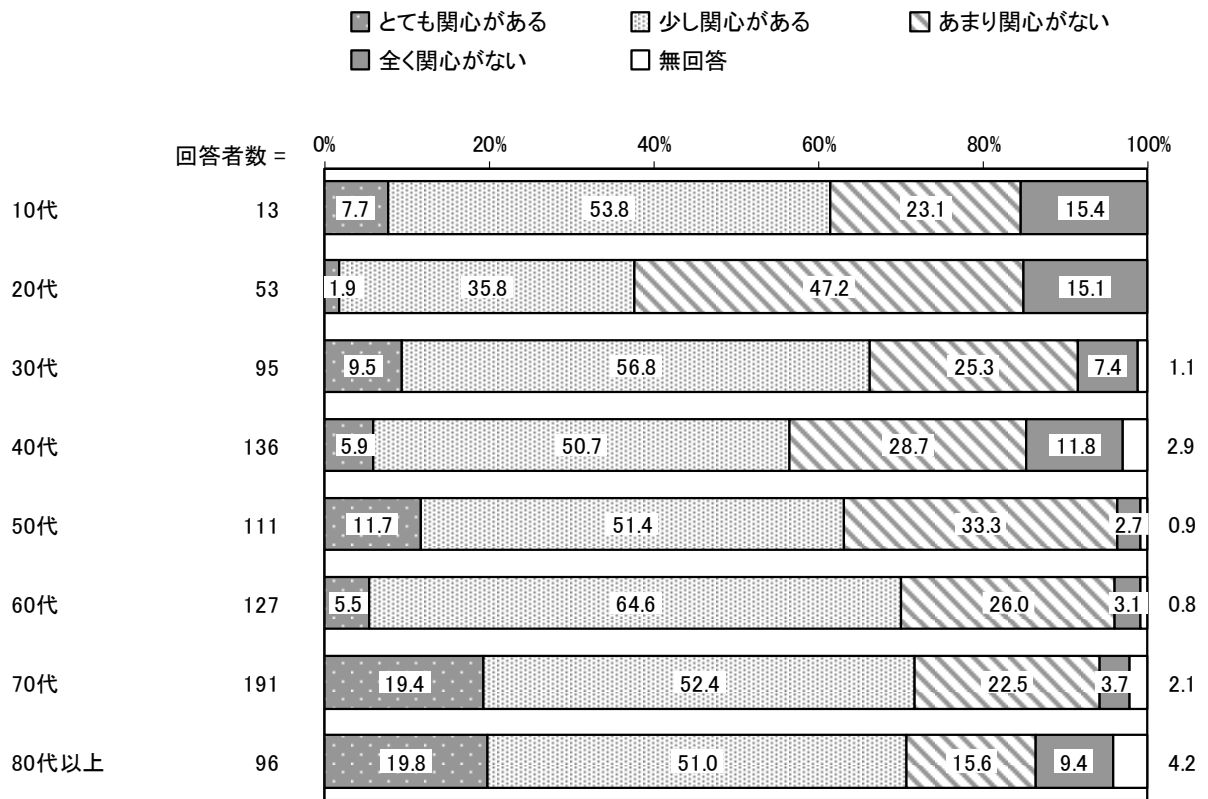
【性別】

性別でみると、大きな差異はみられませんでした。



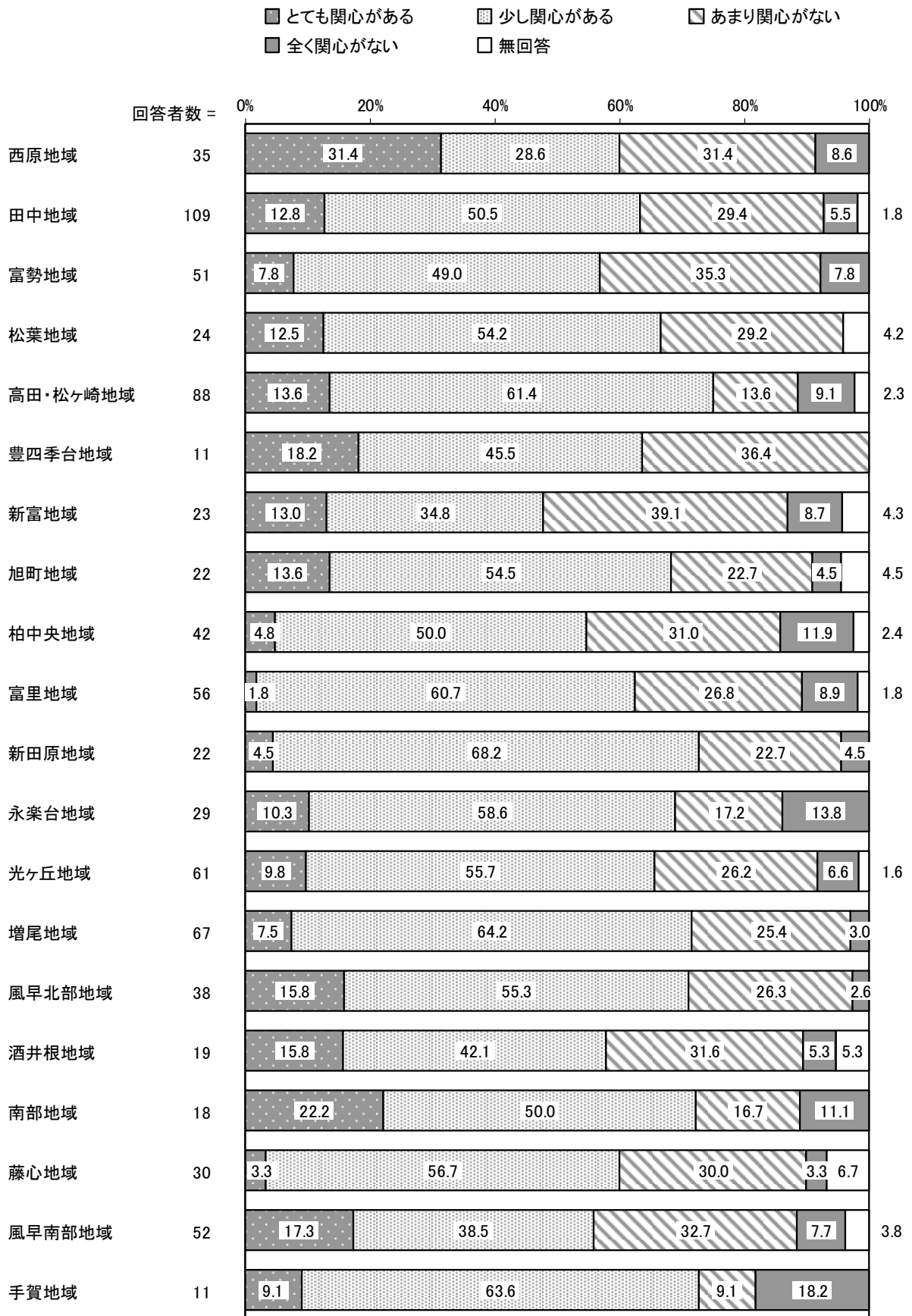
【年代別】

年代別でみると，他に比べ，20代で“関心がない”の割合が高くなっています。



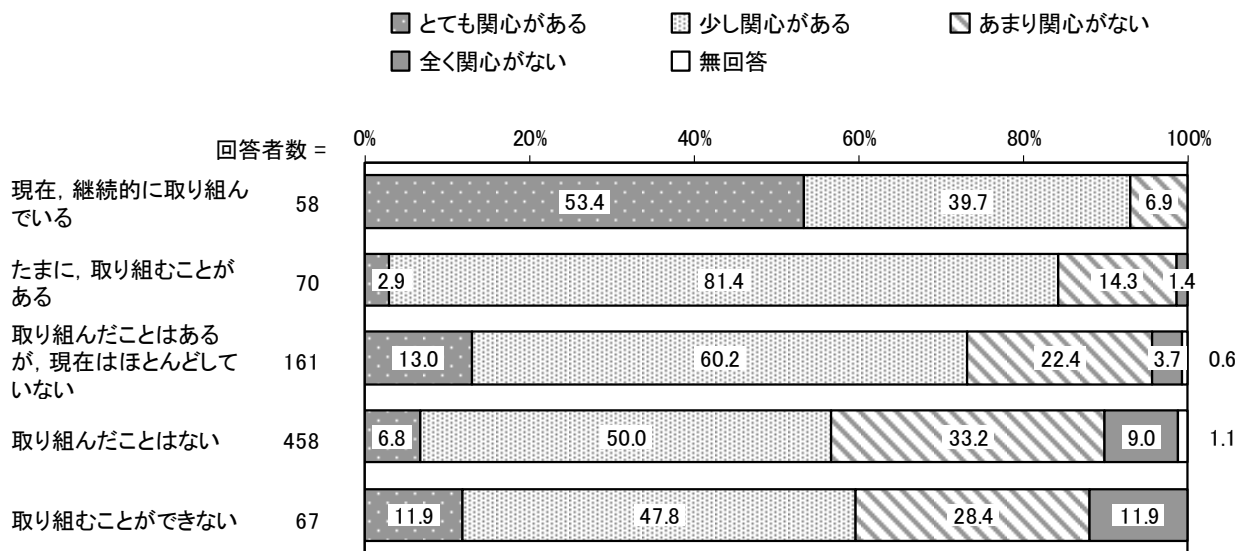
【地域別】

地域別でみると、他に比べ、新富地域で“関心がない”の割合が高くなっています。



【ボランティアや市民活動への取り組み度別】

ボランティアや市民活動への取り組み度別で見ると、他に比べ、現在、継続的に取り組んでいるで“関心がある”の割合が高くなっています。



(4) 健康福祉について

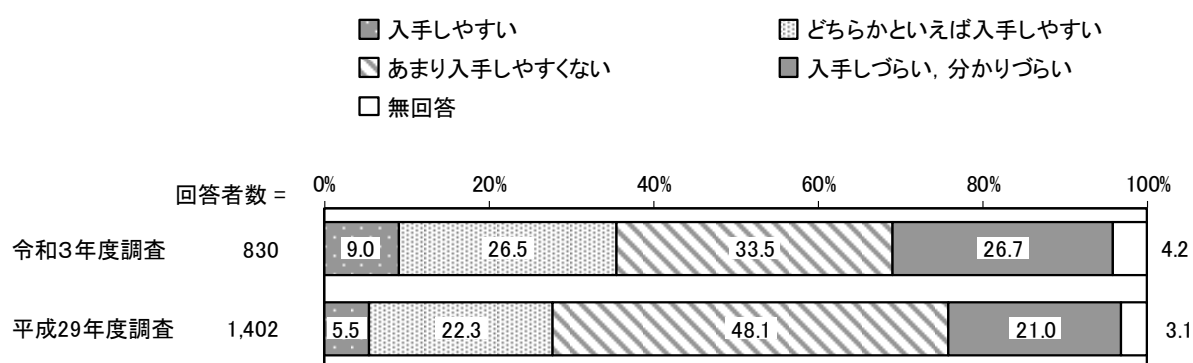
(※ ここでいう「福祉」とは、介護や生活保護といった公的（またはそれに類する）サービスやボランティアなど社会的援助のことを示すものとします。)

問 15 健康や福祉に関する情報は入手しやすいですか。(ひとつだけ○)

「入手しやすい」と「どちらかといえば入手しやすい」をあわせた“入手しやすい”の割合が35.5%、「あまり入手しやすすくない」と「入手しづらい、分かりづらい」をあわせた“入手しやすすくない”の割合が60.2%となっています。

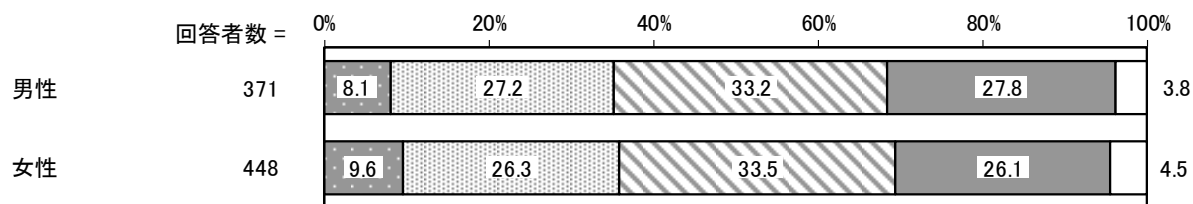
【経年比較】

平成29年度調査と比較すると、“入手しやすい”の割合が増加しています。



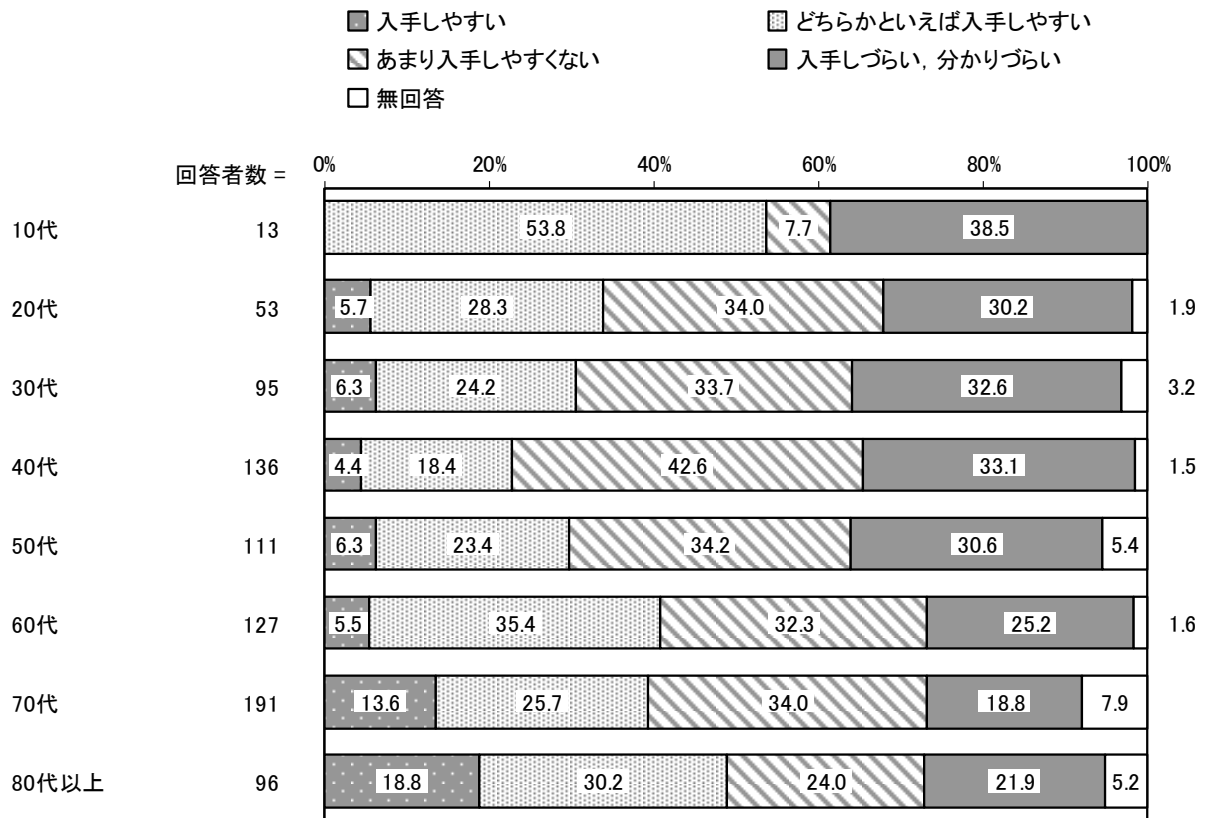
【性別】

性別でみると、大きな差異はみられませんでした。



【年代別】

年代別でみると、他に比べ、10代、80代以上で“入手しやすい”の割合が高くなっています。

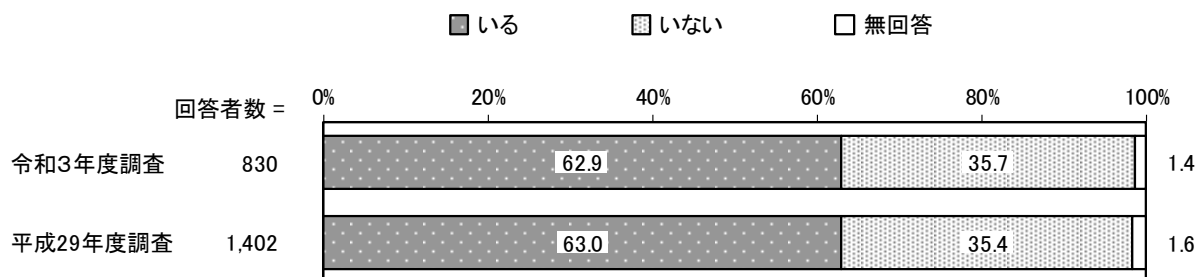


**問 16 健康や福祉に関することで困ったときに身近に相談できる人がいますか。
(ひとつだけ○)**

「いる」の割合が 62.9%、「いない」の割合が 35.7%となっています。

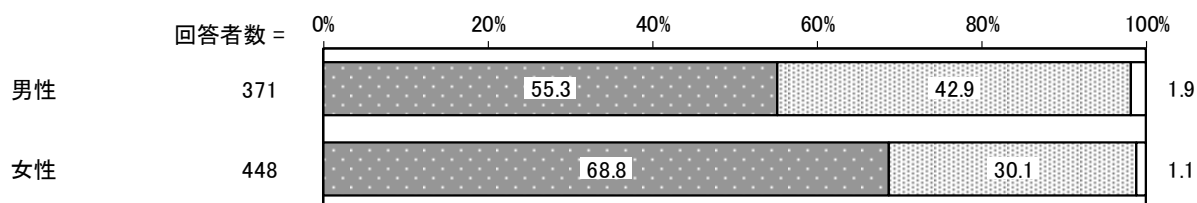
【経年比較】

平成 29 年度調査と比較すると、大きな差異はみられませんでした。



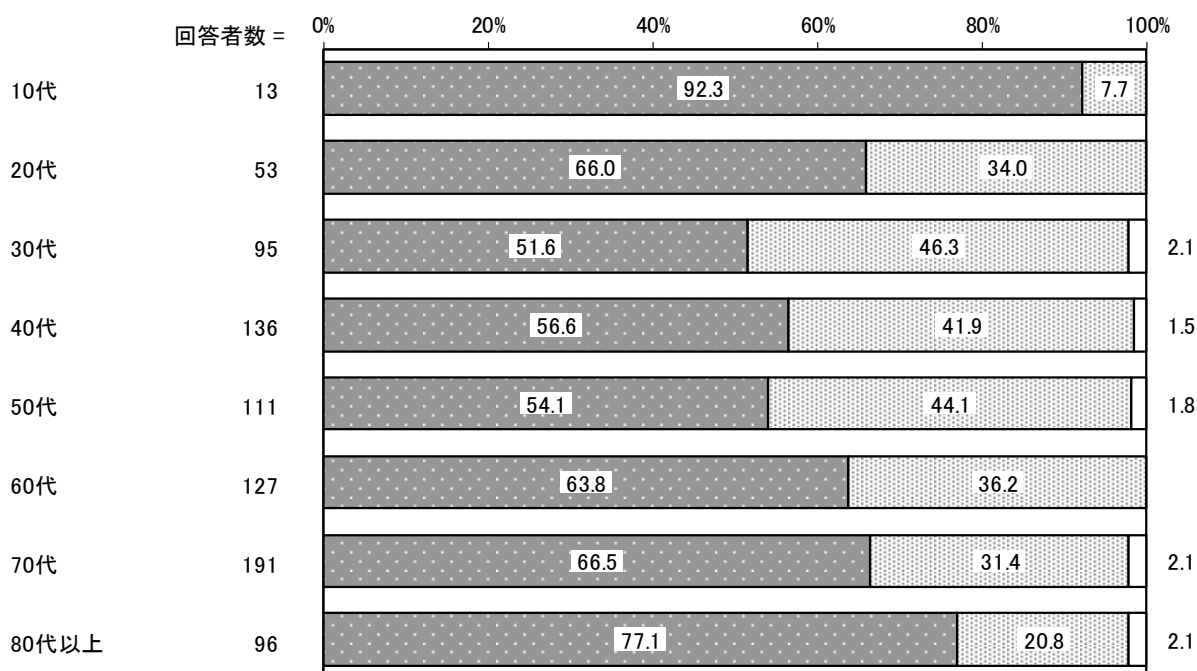
【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「いる」の割合が高くなっています。



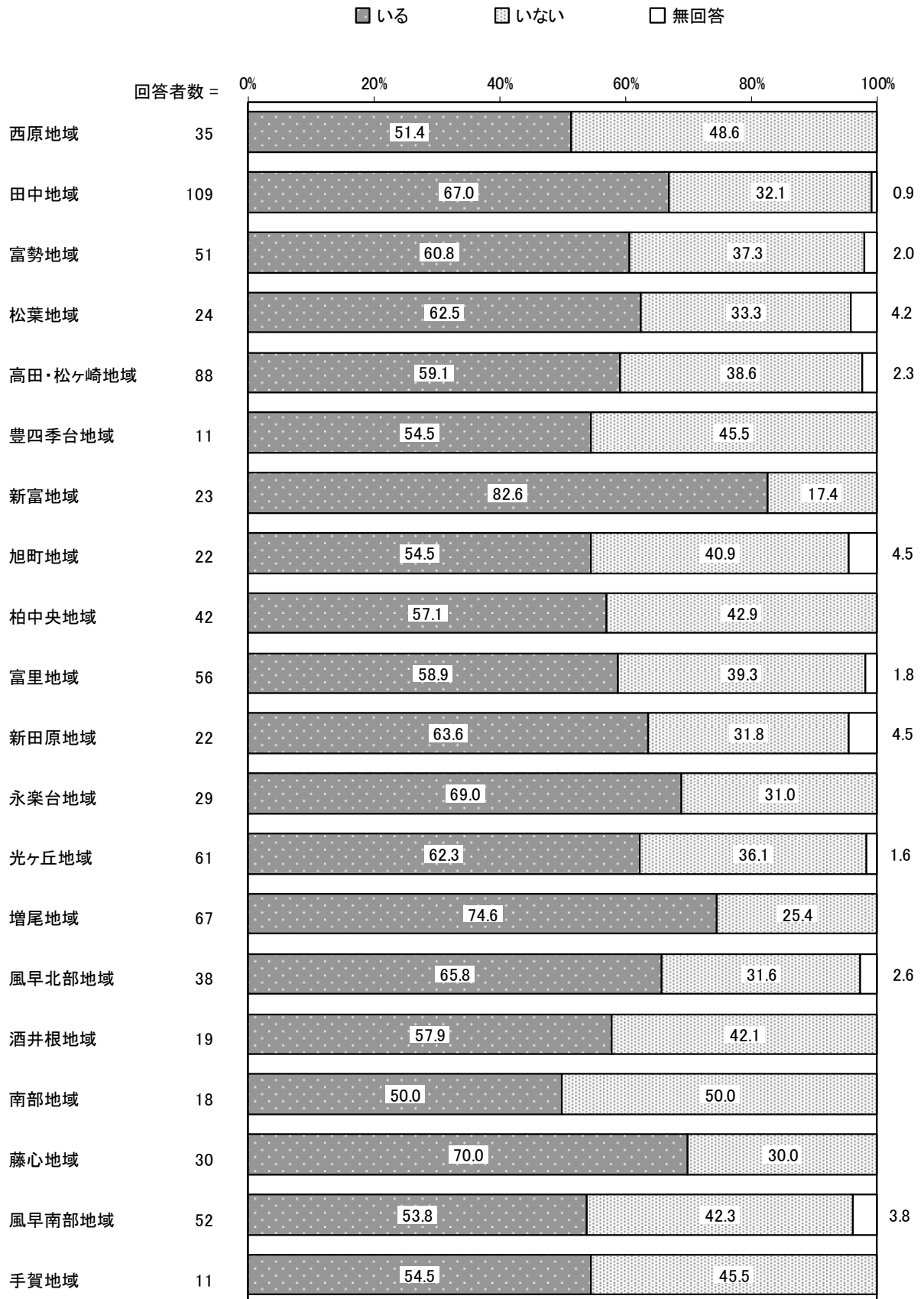
【年代別】

年代別でみると、他に比べ、10代で「いる」の割合が高くなっています。



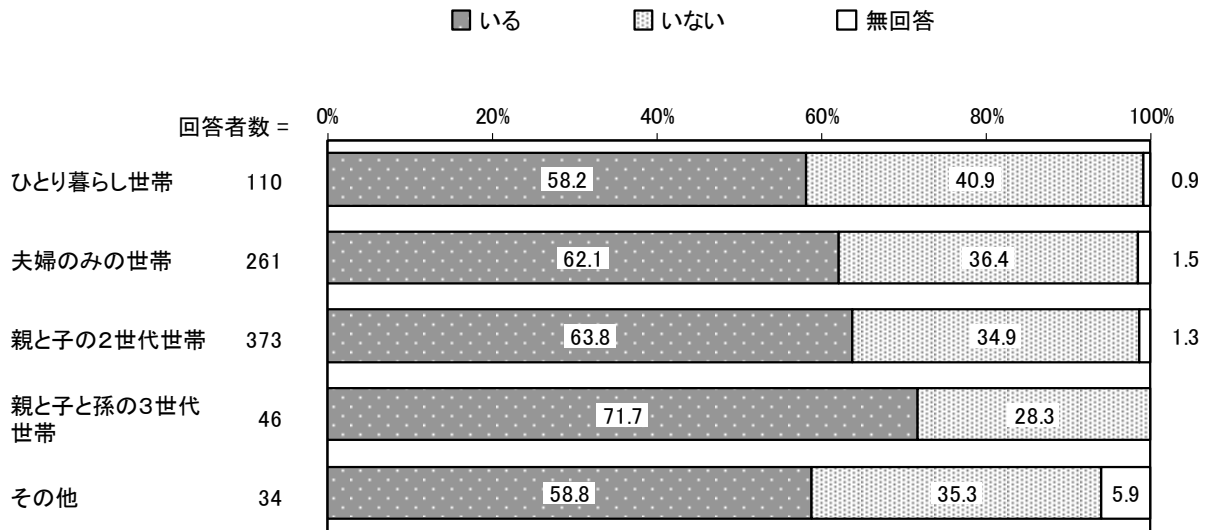
【地域別】

地域別でみると、他に比べ、新富地域で「いる」の割合が高くなっています。



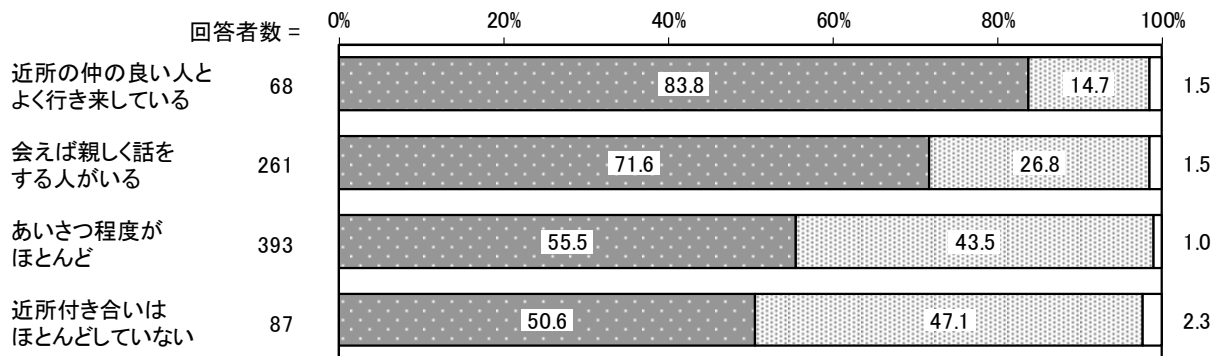
【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、親と子と孫の3世代世帯で「いる」の割合が高くなっています。



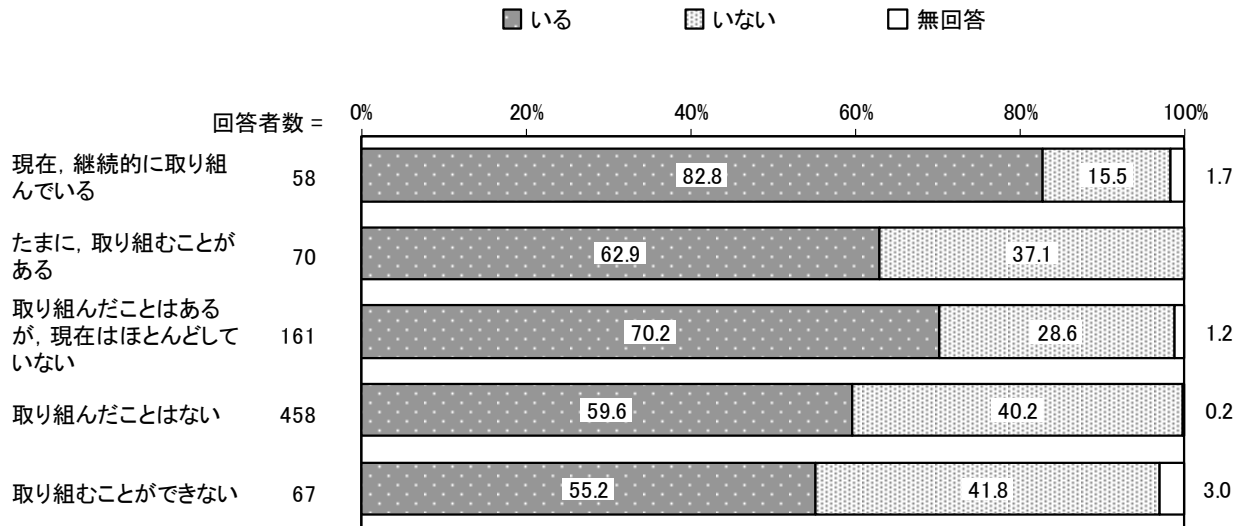
【隣近所との付き合い方別】

隣近所との付き合い方別でみると、他に比べ、近所の仲の良い人とよく行き来しているで「いる」の割合が高くなっています。



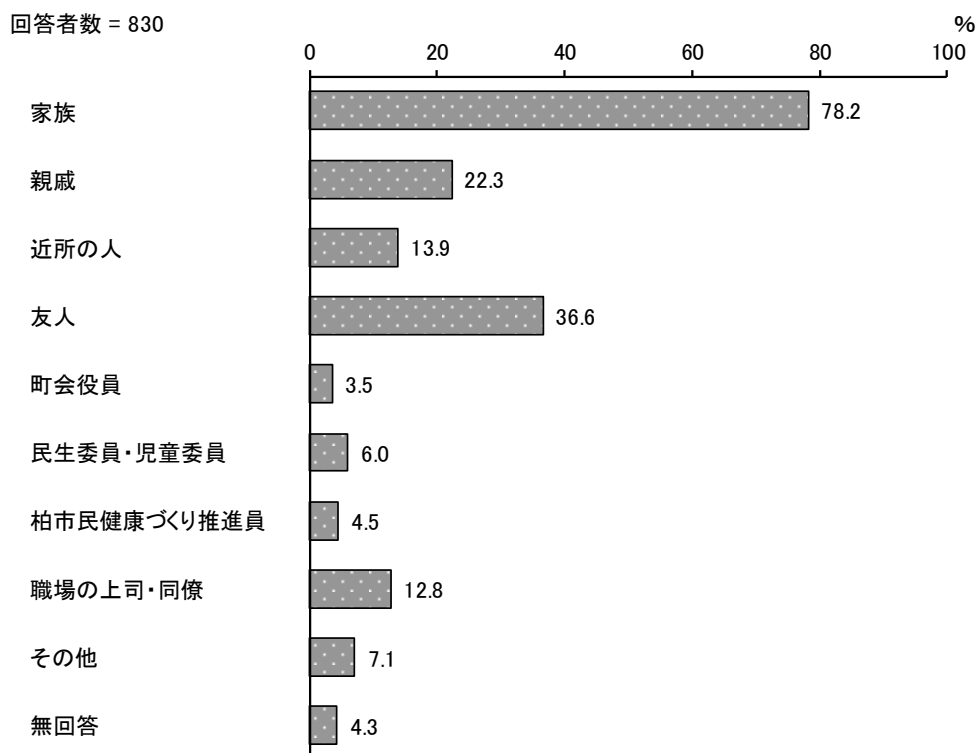
【ボランティアや市民活動への取り組み度別】

ボランティアや市民活動への取り組み度別で見ると、他に比べ、現在、継続的に取り組んでいるで「いる」の割合が高くなっています。



問 17 健康や福祉に関することで困ったときに身近に相談できる人は誰ですか。
(あてはまるものすべてに○)

「家族」の割合が78.2%と最も高く、次いで「友人」の割合が36.6%、「親戚」の割合が22.3%となっています。



【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「家族」「友人」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	家族	親戚	近所の人	友人	町会役員	民生委員・児童委員	柏市民健康づくり推進員	職場の上司・同僚	その他	無回答
男性	371	73.9	19.4	11.9	28.0	5.1	5.9	5.7	13.7	7.3	6.2
女性	448	81.3	24.8	15.8	43.5	2.2	6.0	3.6	12.1	6.9	2.9

【年代別】

年代別でみると、他に比べ、10代で「家族」「親戚」の割合が、30代で「職場の上司・同僚」の割合が高くなっています。

単位：％

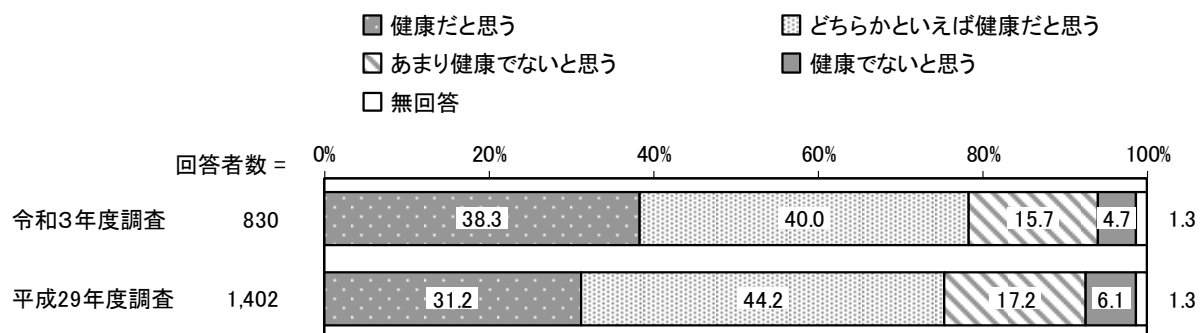
区分	回答者数 (件)	家族	親戚	近所の人	友人	町会役員	民生委員・児童委員	柏市民健康づくり推進員	職場の上司・同僚	その他	無回答
10代	13	92.3	38.5	—	38.5	—	—	—	—	—	7.7
20代	53	81.1	13.2	3.8	39.6	—	1.9	1.9	17.0	1.9	5.7
30代	95	78.9	22.1	5.3	33.7	—	—	4.2	30.5	11.6	3.2
40代	136	79.4	22.1	8.8	41.2	0.7	1.5	2.9	22.8	8.1	2.9
50代	111	77.5	15.3	10.8	37.8	1.8	0.9	3.6	19.8	4.5	8.1
60代	127	80.3	25.2	16.5	39.4	6.3	3.1	3.1	7.9	7.1	2.4
70代	191	75.4	27.7	21.5	37.2	6.3	12.0	5.2	2.1	6.3	4.7
80代以上	96	74.0	18.8	22.9	22.9	6.3	17.7	10.4	—	9.4	4.2

問 18 あなたは、健康だと感じていますか。(ひとつだけ○)

「健康だと思う」と「どちらかといえば健康だと思う」をあわせた“健康だと思う”の割合が78.3%、「あまり健康でないと思う」と「健康でないと思う」をあわせた“健康でないと思う”の割合が20.4%となっています。

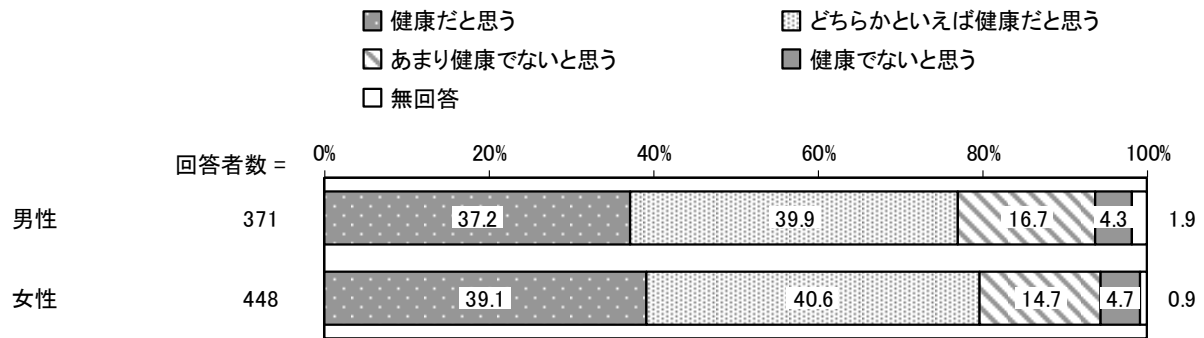
【経年比較】

平成29年度調査と比較すると、大きな差異はみられませんでした。



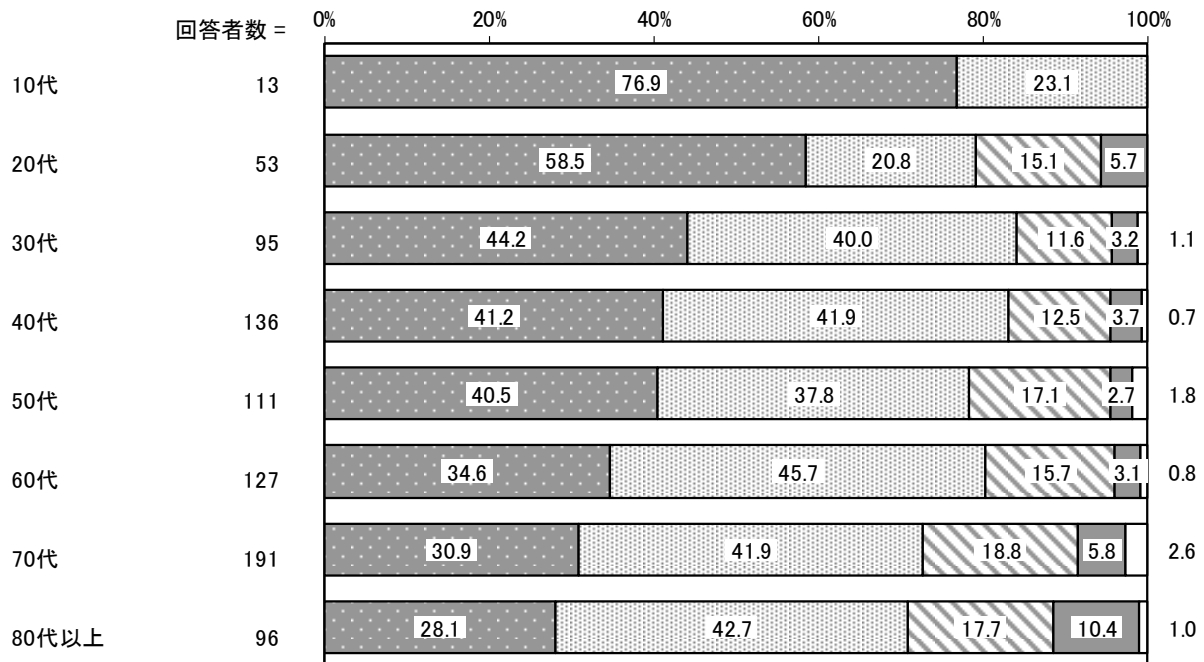
【性別】

性別でみると、大きな差異はみられませんでした。



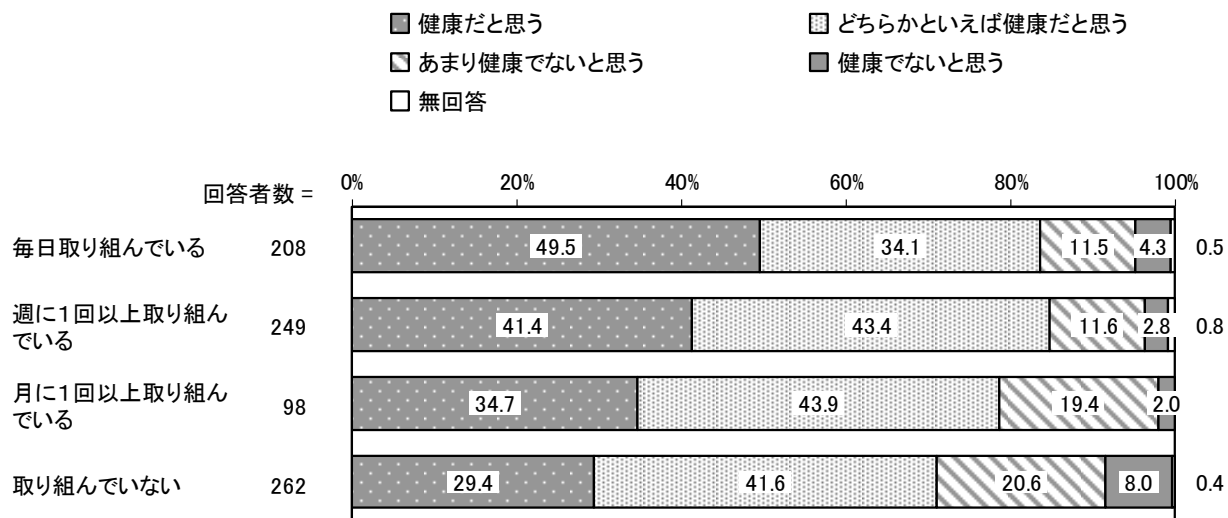
【年代別】

年代別でみると、年代が上がるにつれ“健康だと思う”の割合が低くなる傾向がみられます。



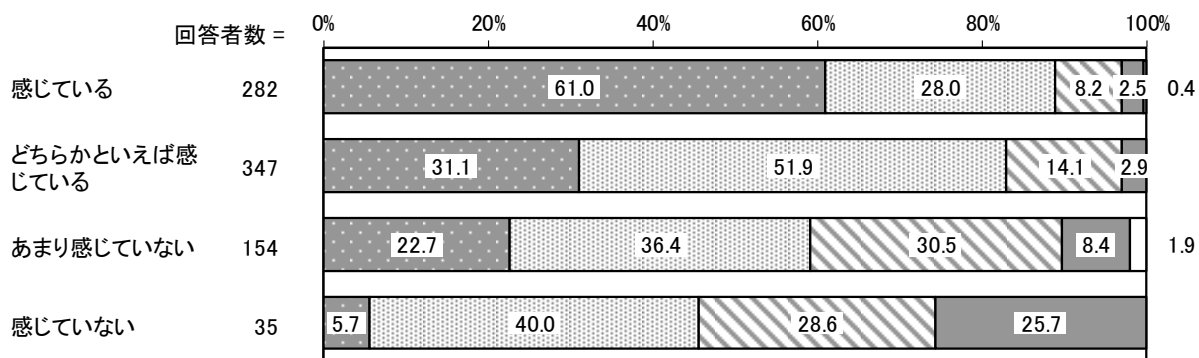
【健康づくりの取り組み度】

健康づくりの取り組み度別でみると、取り組み度合が高くなるにつれ“健康だと思ふ”の割合が高くなっています。



【生きる楽しさの実感度別】

生きる楽しさの実感度別でみると、感じる度合が高くなるにつれ“健康だと思ふ”の割合が高くなっています。

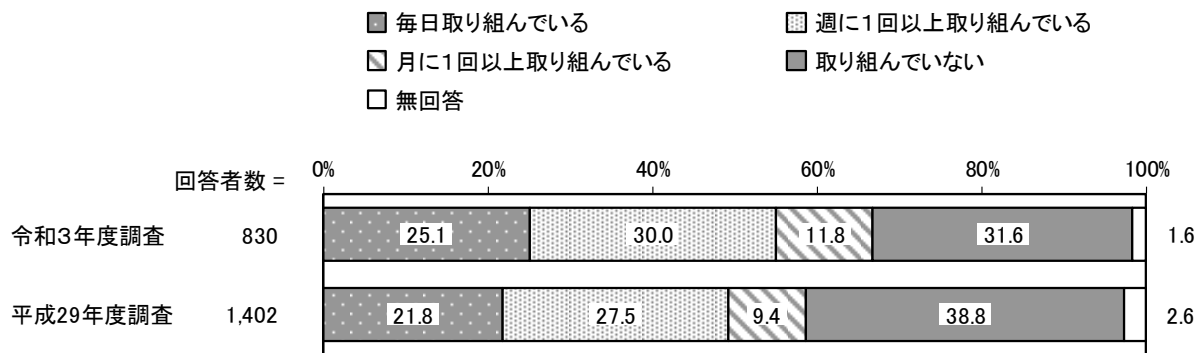


問 19 あなたは、健康づくりに取り組んでいますか。(ひとつだけ○)

「取り組んでいない」の割合が31.6%と最も高く、次いで「週に1回以上取り組んでいる」の割合が30.0%、「毎日取り組んでいる」の割合が25.1%となっています。

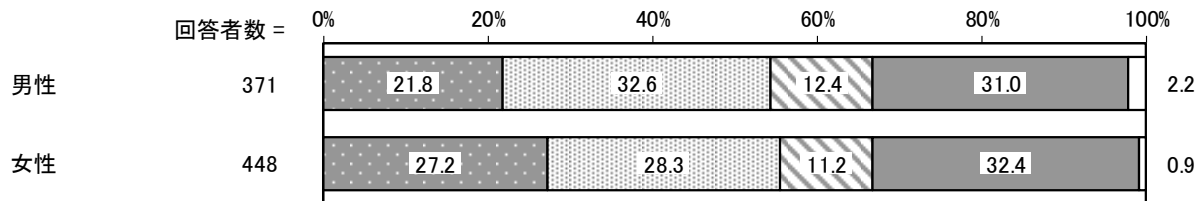
【経年比較】

平成29年度調査と比較すると、「取り組んでいない」の割合が減少しています。



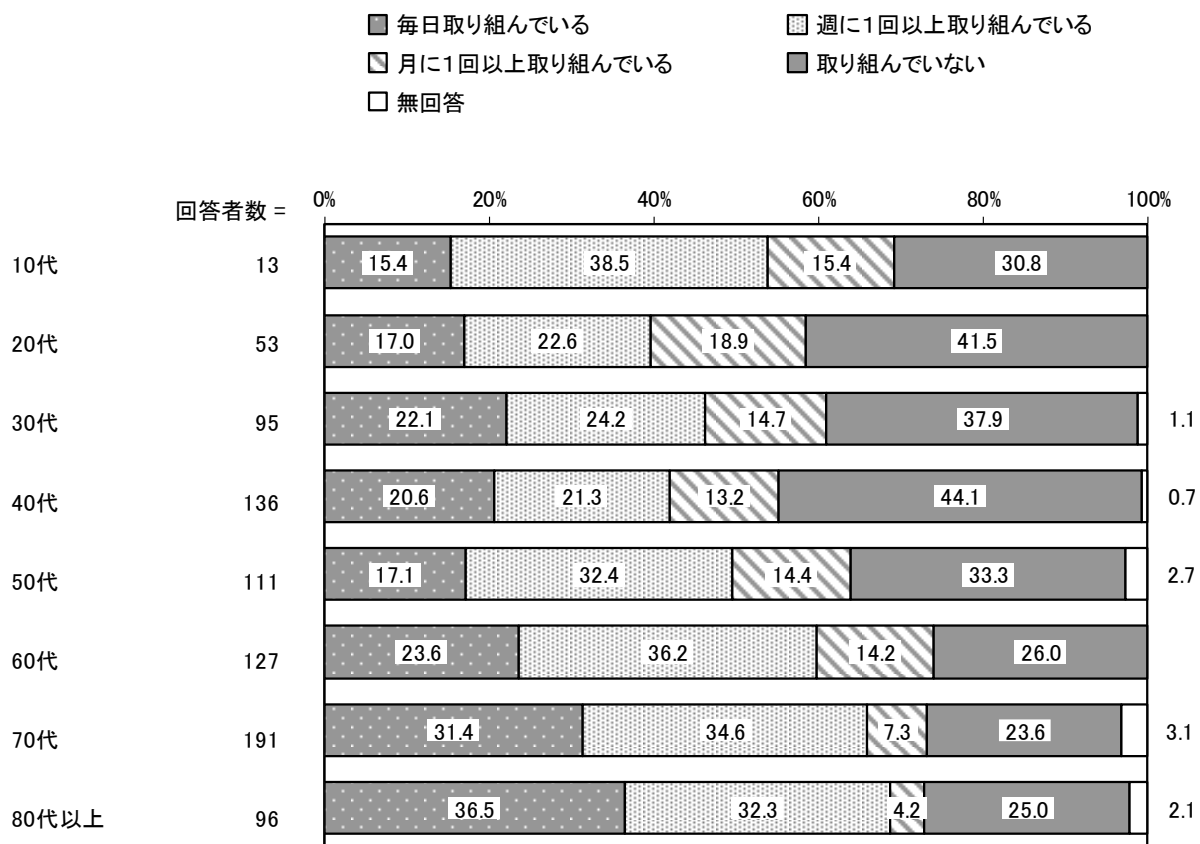
【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「毎日取り組んでいる」の割合が高くなっています。



【年代別】

年代別でみると、年代が上がるにつれ「毎日取り組んでいる」の割合が高くなる傾向がみられます。

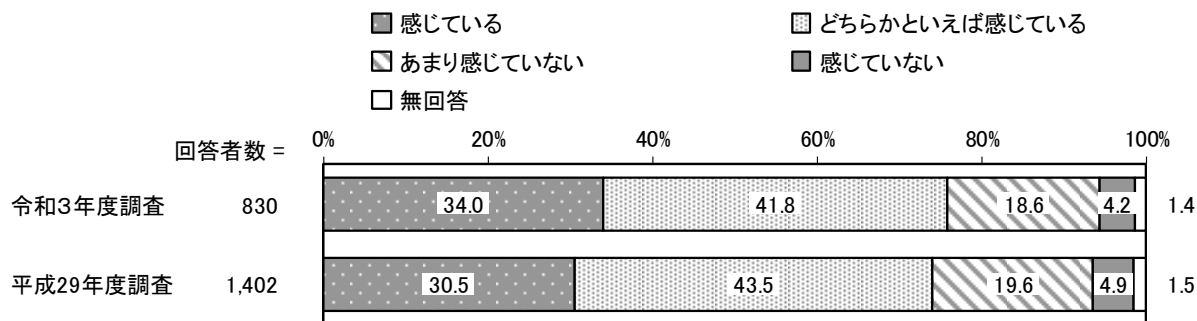


問 20 あなたは、生きがいを持ち楽しく生きていると感じていますか。
(ひとつだけ○)

「感じている」と「どちらかといえば感じている」をあわせた“感じている”の割合が 75.8%、「あまり感じていない」と「感じていない」をあわせた“感じていない”の割合が 22.8%となっています。

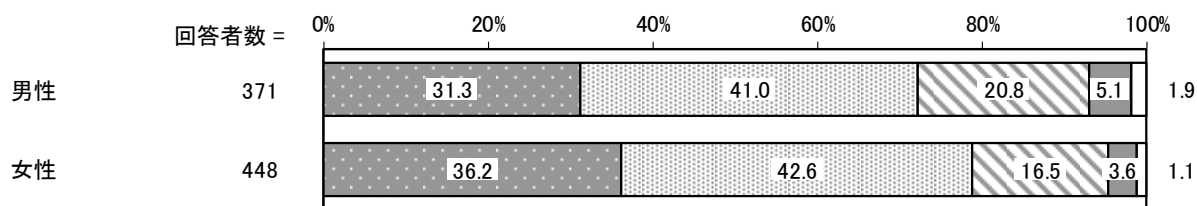
【経年比較】

平成 29 年度調査と比較すると、大きな差異はみられませんでした。



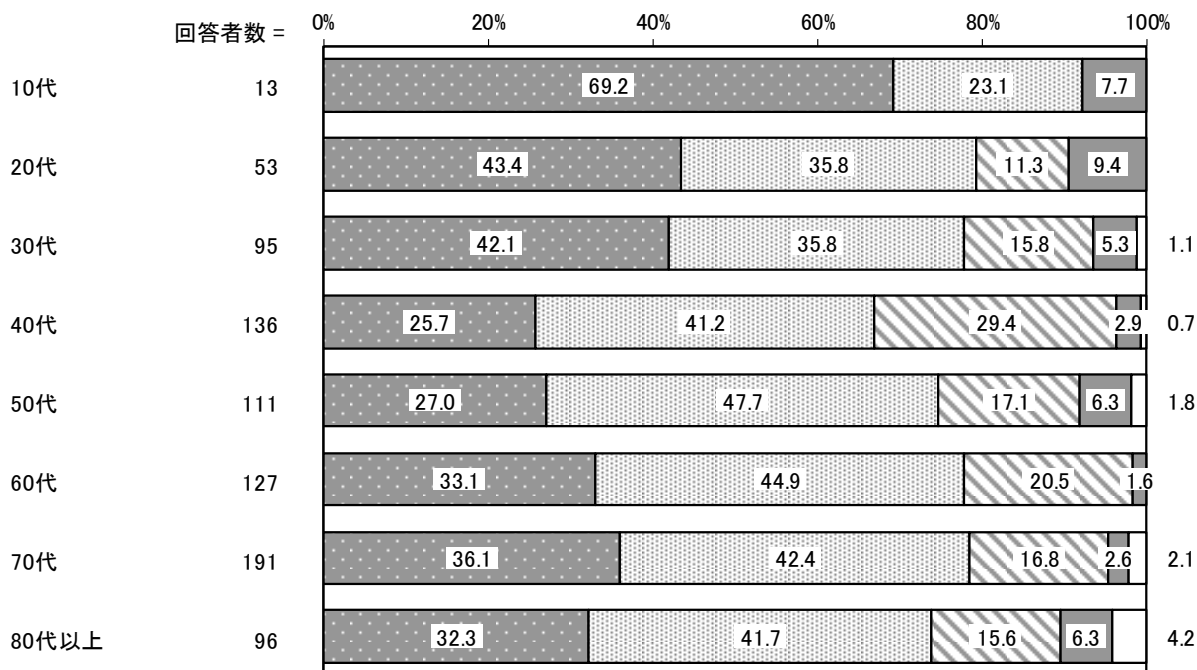
【性別】

性別でみると、大きな差異はみられませんでした。



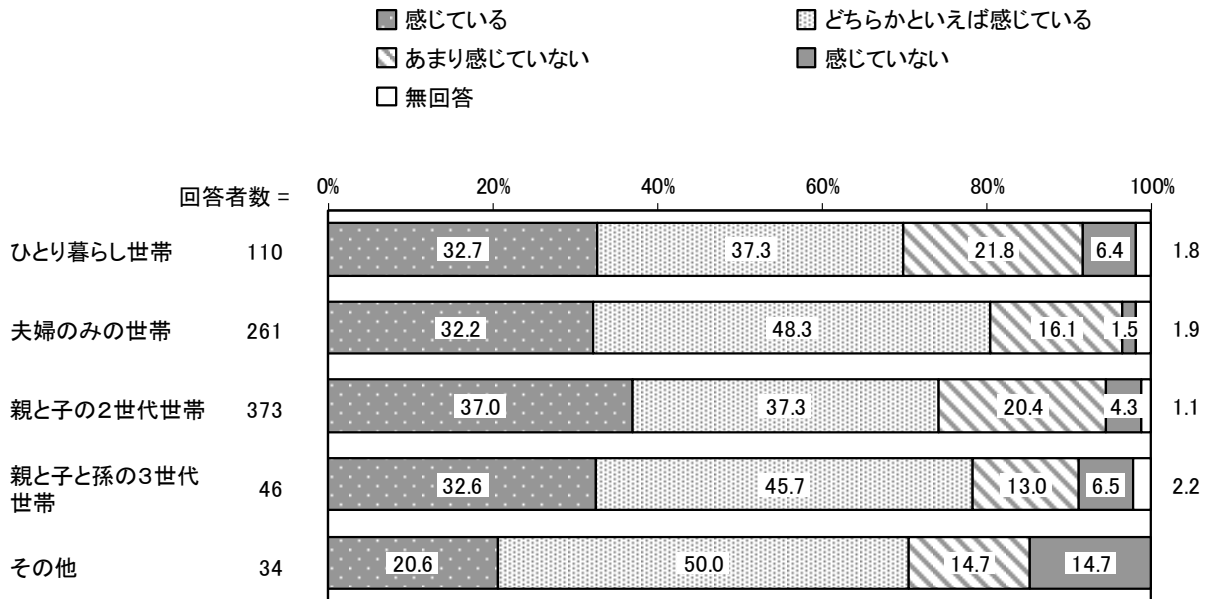
【年代別】

年代別でみると、他に比べ、10代で“感じている”の割合が高くなっています。



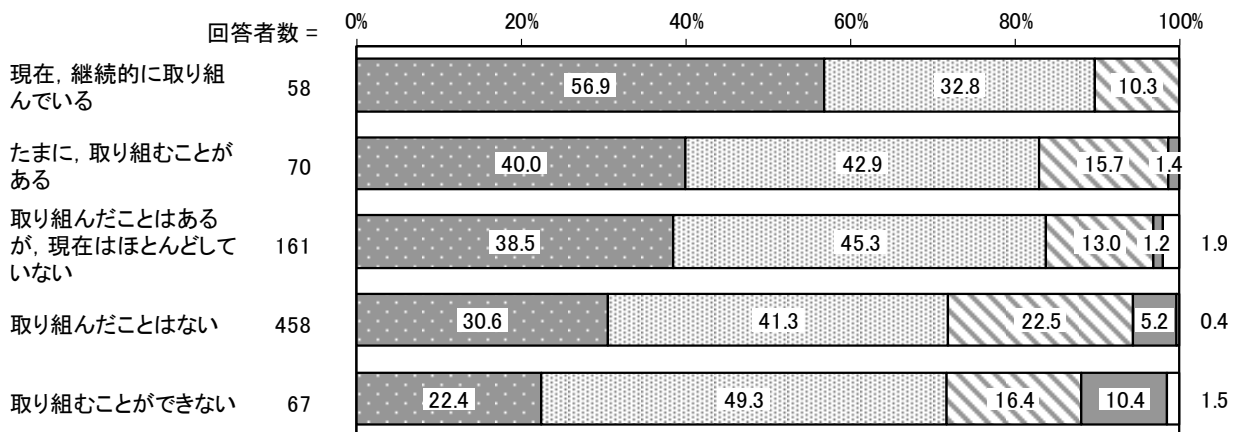
【家族構成別】

家族構成別でみると、大きな差異はみられませんでした。



【ボランティアや市民活動への取り組み度別】

ボランティアや市民活動への取り組み度別でみると、取り組んでいる割合が高くなるにつれ“感じている”の割合が高くなる傾向がみられます。



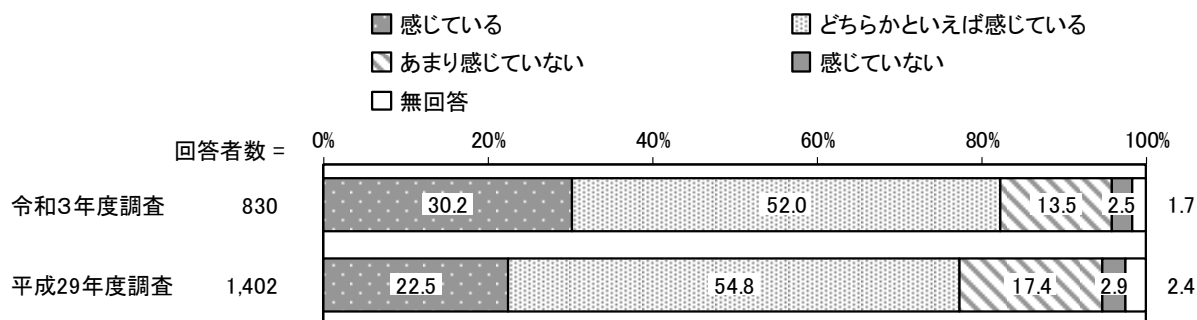
(5) 安全安心の取り組みについて

問 21 あなたは、地域の中で安心して生活できていると感じますか。(ひとつだけ○)

「感じている」と「どちらかといえば感じている」をあわせた“感じている”の割合が 82.2%、「あまり感じていない」と「感じていない」をあわせた“感じていない”の割合が 16.0%となっています。

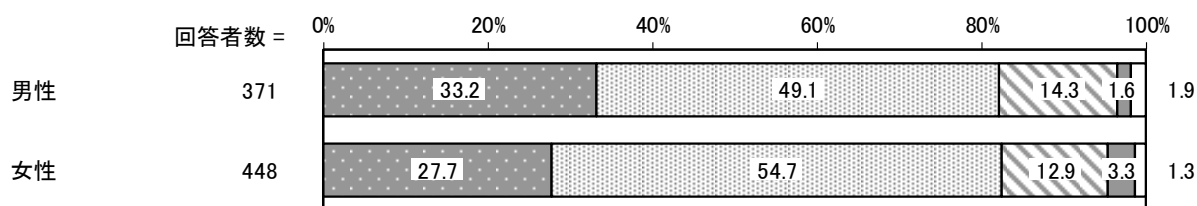
【経年比較】

平成 29 年度調査と比較すると、“感じている”の割合が増加しています。



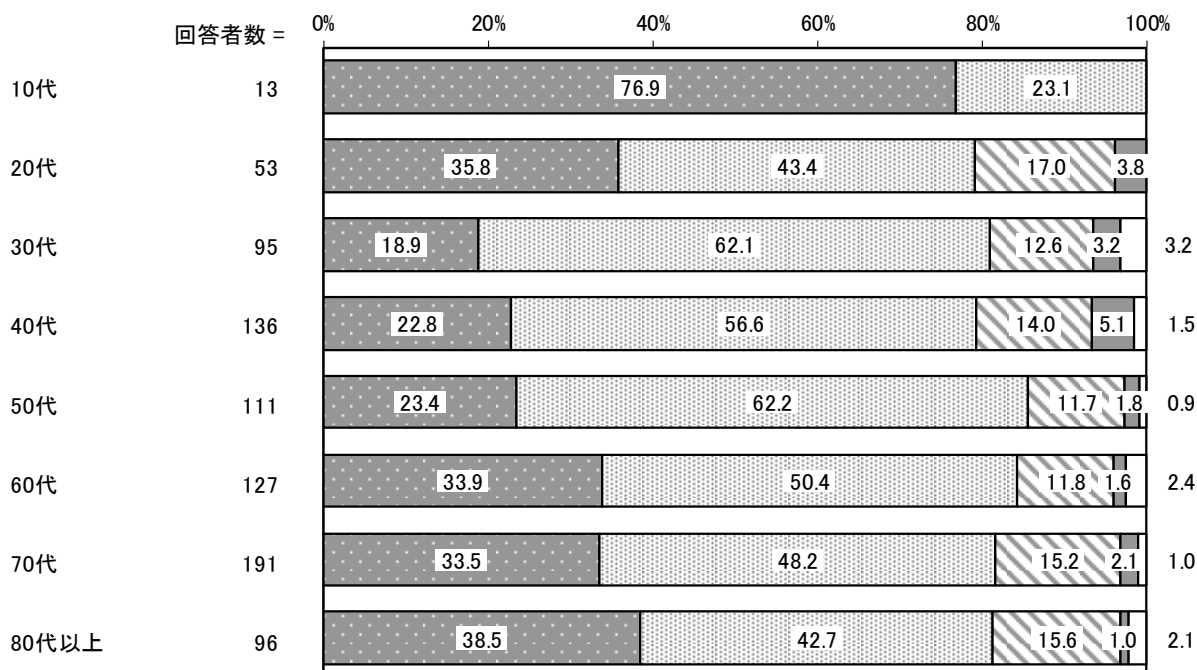
【性別】

性別でみると、大きな差異はみられませんでした。



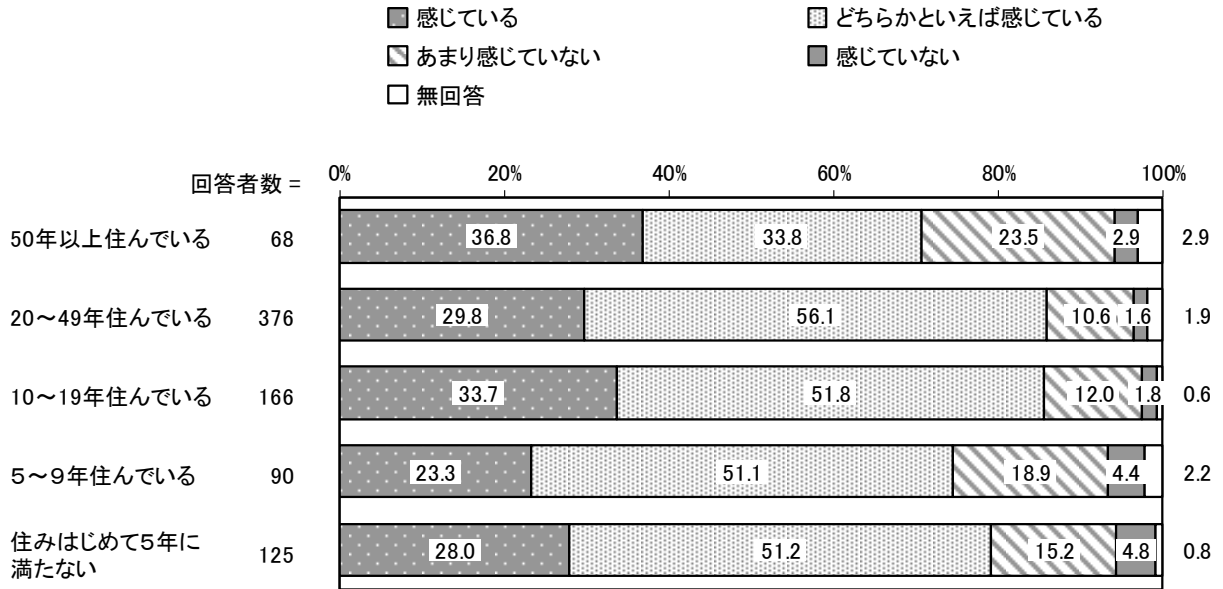
【年代別】

年代別でみると、他に比べ、10代で“感じている”の割合が高くなっています。



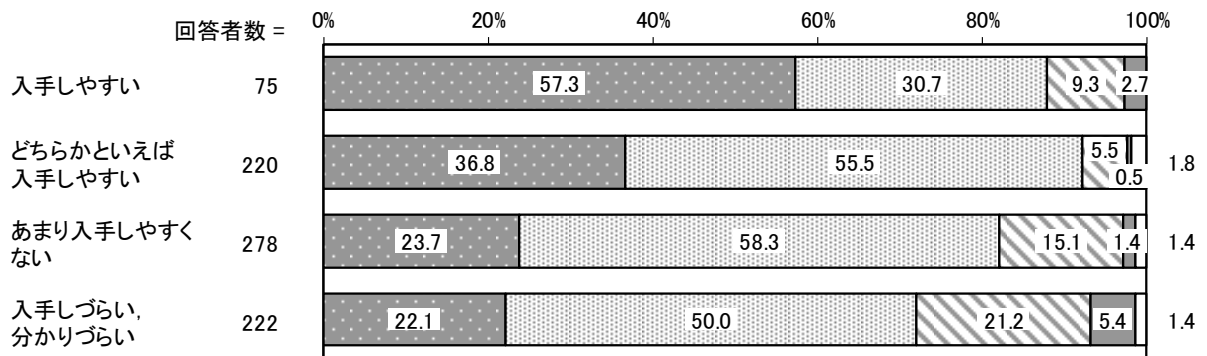
【居住年数別】

居住年数別でみると、他に比べ、20～49年住んでいる、10～19年住んでいるで“感じている”の割合が高くなっています。



【健康や福祉に関する情報の入手度別】

健康や福祉に関する情報の入手度別でみると、他に比べ、どちらかといえば入手しやすいで“感じている”の割合が高くなっています。

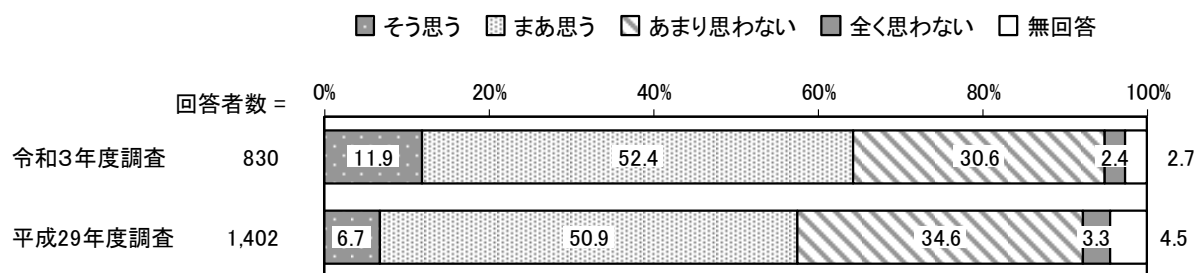


問 22 お住まいの地域は、障がい者、支援が必要な高齢者や子育てをしている方にとって、安心して生活できる環境だと思いますか。（ひとつだけ○）

「そう思う」と「まあ思う」をあわせた“思う”の割合が64.3%、「あまり思わない」「全く思わない」をあわせた“思わない”の割合が33.0%となっています。

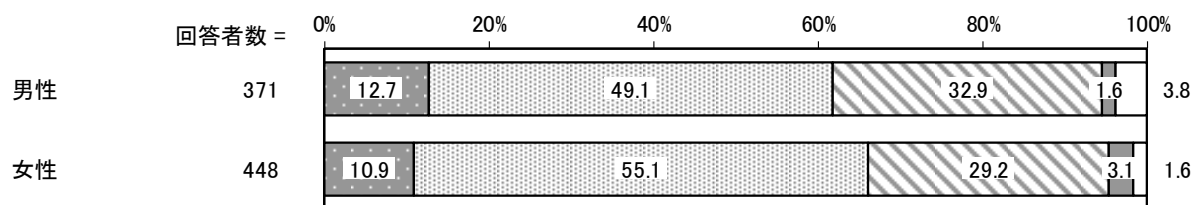
【経年比較】

平成29年度調査と比較すると，“思う”の割合が増加しています。



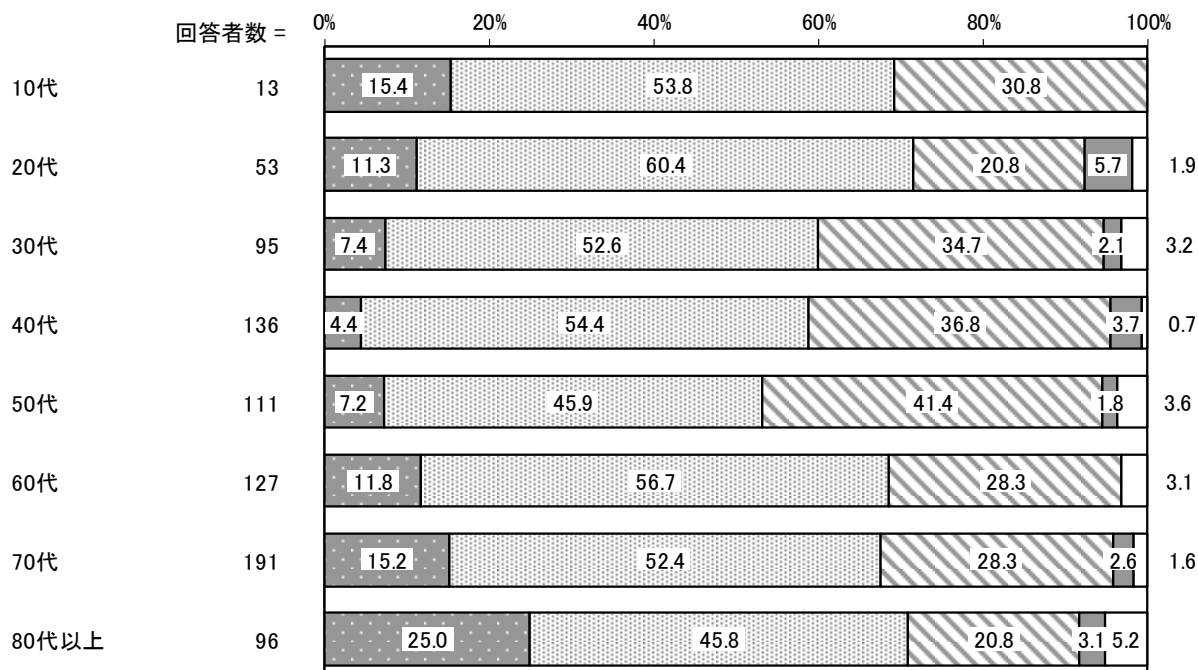
【性別】

性別でみると、大きな差異はみられませんでした。



【年代別】

年代別でみると、他に比べ、30代、40代、50代で“思わない”の割合が高くなっています。

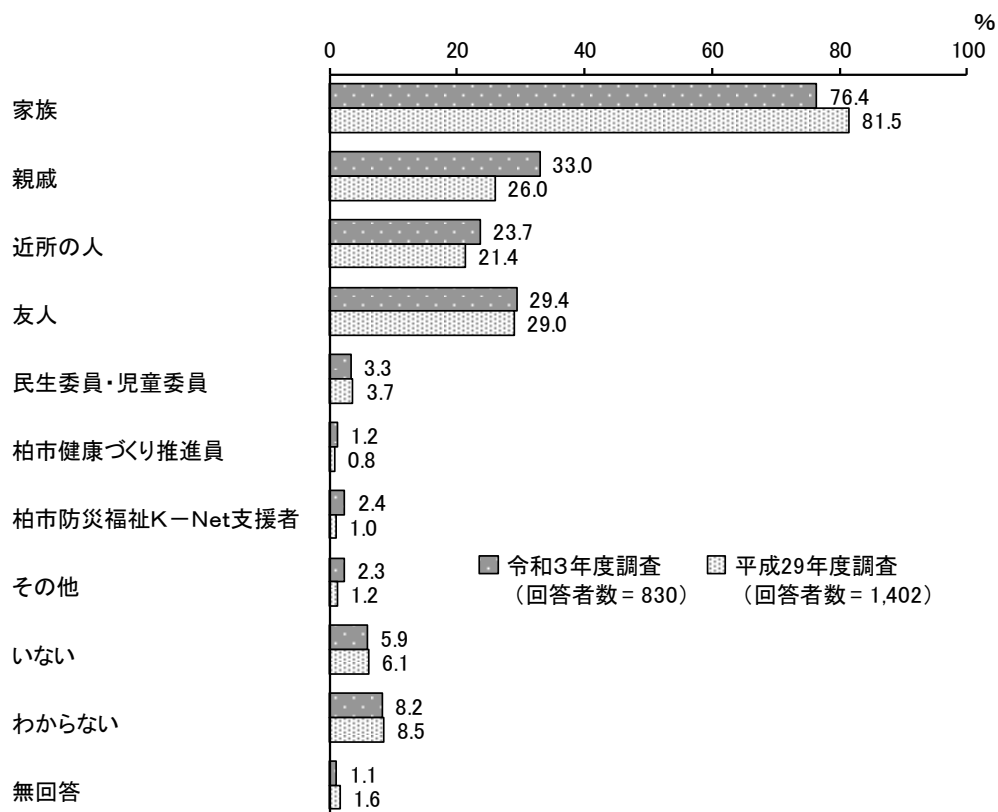


問 23 あなたには、災害が起きた時に支援をしてくれる人はいますか。
 (あてはまるものすべてに○)

「家族」の割合が76.4%と最も高く、次いで「親戚」の割合が33.0%、「友人」の割合が29.4%となっています。

【経年比較】

平成29年度調査と比較すると、「親戚」の割合が増加し、「家族」の割合が減少しています。



【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「家族」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	家族	親戚	近所の人	友人	民生委員・児童委員	柏市健康づくり推進員	柏市防災福祉K-Net支援者	その他	いない	わからない	無回答
男性	371	73.0	34.0	23.2	24.5	3.2	1.1	3.2	2.7	6.5	9.7	1.6
女性	448	78.8	31.9	24.6	33.7	3.3	1.3	1.8	2.0	5.6	7.1	0.4

【年代別】

年代別でみると、他に比べ、10代で「親戚」「友人」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	家族	親戚	近所の人	友人	民生委員・児童委員	柏市健康づくり推進員	柏市防災福祉K-Net支援者	その他	いない	わからない	無回答
10代	13	84.6	46.2	23.1	61.5	—	—	—	—	—	15.4	—
20代	53	84.9	24.5	9.4	34.0	—	—	—	1.9	3.8	9.4	—
30代	95	71.6	38.9	13.7	28.4	1.1	1.1	1.1	1.1	9.5	11.6	2.1
40代	136	79.4	31.6	20.6	30.1	—	—	1.5	0.7	6.6	8.8	0.7
50代	111	66.7	34.2	12.6	22.5	—	—	2.7	0.9	7.2	14.4	0.9
60代	127	78.7	37.8	27.6	36.2	2.4	0.8	1.6	3.1	7.1	5.5	—
70代	191	77.0	29.3	34.0	29.8	6.8	1.6	3.7	5.2	3.7	5.2	0.5
80代以上	96	78.1	31.3	34.4	20.8	9.4	5.2	5.2	1.0	5.2	5.2	3.1

【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、ひとり暮らし世帯で「いない」の割合が、夫婦のみの世帯で「近所の人」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	家族	親戚	近所の人	友人	民生委員・児童委員	柏市健康づくり推進員	柏市防災福祉K-Net支援者	その他	いない	わからない	無回答
ひとり暮らし世帯	110	49.1	15.5	16.4	32.7	8.2	1.8	5.5	2.7	17.3	7.3	0.9
夫婦のみの世帯	261	82.0	35.6	30.7	33.0	3.1	1.5	1.9	3.8	5.0	6.1	0.4
親と子の2世代世帯	373	79.9	36.7	21.7	26.3	1.9	0.5	1.9	1.3	3.2	9.9	1.1
親と子と孫の3世代世帯	46	87.0	32.6	21.7	30.4	2.2	—	2.2	2.2	2.2	6.5	4.3
その他	34	67.6	35.3	20.6	20.6	5.9	5.9	2.9	—	11.8	11.8	—

【隣近所との付き合い方別】

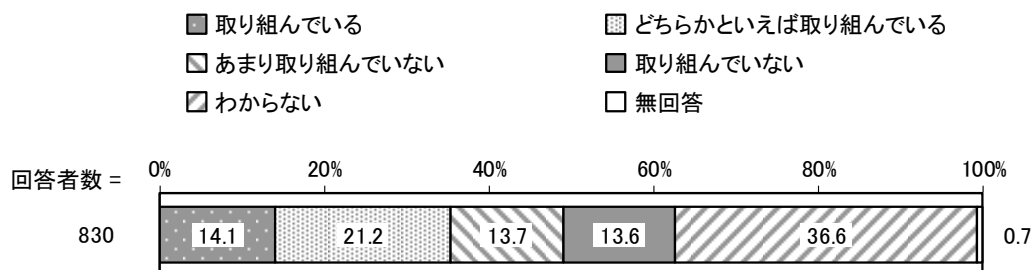
隣近所との付き合い方別でみると、他に比べ、近所の仲の良い人とよく行き来しているで「近所の人」「友人」の割合が高くなっています。また、近所付き合いはほとんどしていない「いない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	家族	親戚	近所の人	友人	民生委員・児童委員	柏市健康づくり推進員	柏市防災福祉K-Net支援者	その他	いない	わからない	無回答
近所の仲の良い人とよく行き来している	68	85.3	32.4	55.9	42.6	5.9	2.9	4.4	4.4	—	2.9	—
会えば親しく話をする人がいる	261	80.5	37.5	39.1	35.6	5.0	1.1	3.4	1.5	2.3	5.0	0.8
あいさつ程度がほとんど	393	75.8	34.6	13.0	25.4	2.0	0.8	1.0	2.3	7.1	10.4	0.8
近所付き合いはほとんどしていない	87	62.1	17.2	—	19.5	1.1	2.3	3.4	2.3	16.1	12.6	2.3

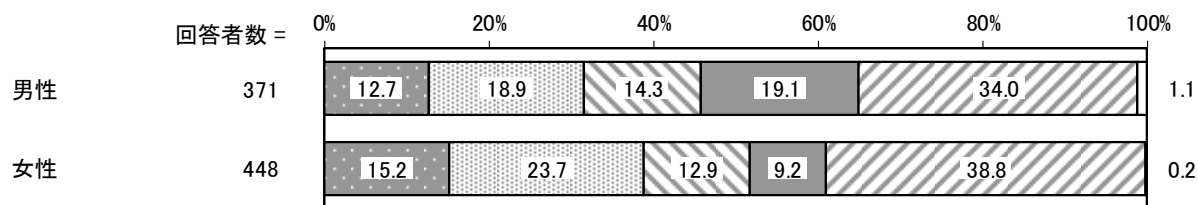
問 24 お住まいの地域は、地域での防災活動に取り組んでいますか。(ひとつだけ○)

「取り組んでいる」と「どちらかといえば取り組んでいる」をあわせた“取り組んでいる”の割合が 35.3%、「あまり取り組んでいない」「取り組んでいない」をあわせた“取り組んでいない”の割合が 27.3%、「わからない」の割合が 36.6%となっています。



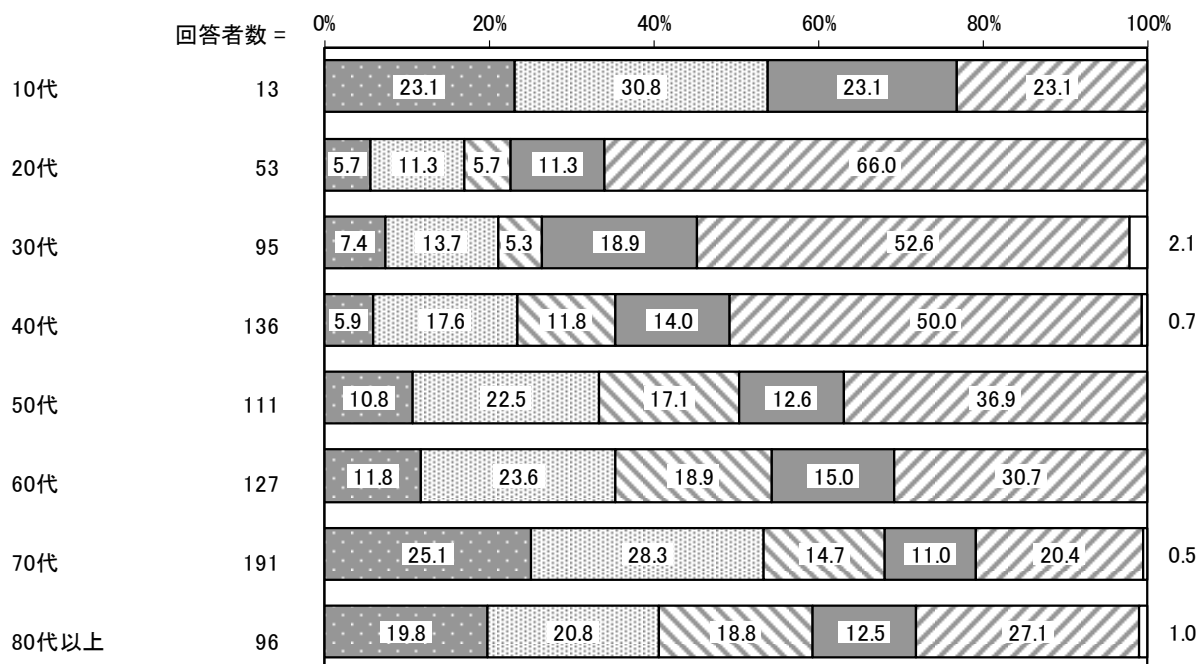
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で“取り組んでいない”の割合が高くなっています。



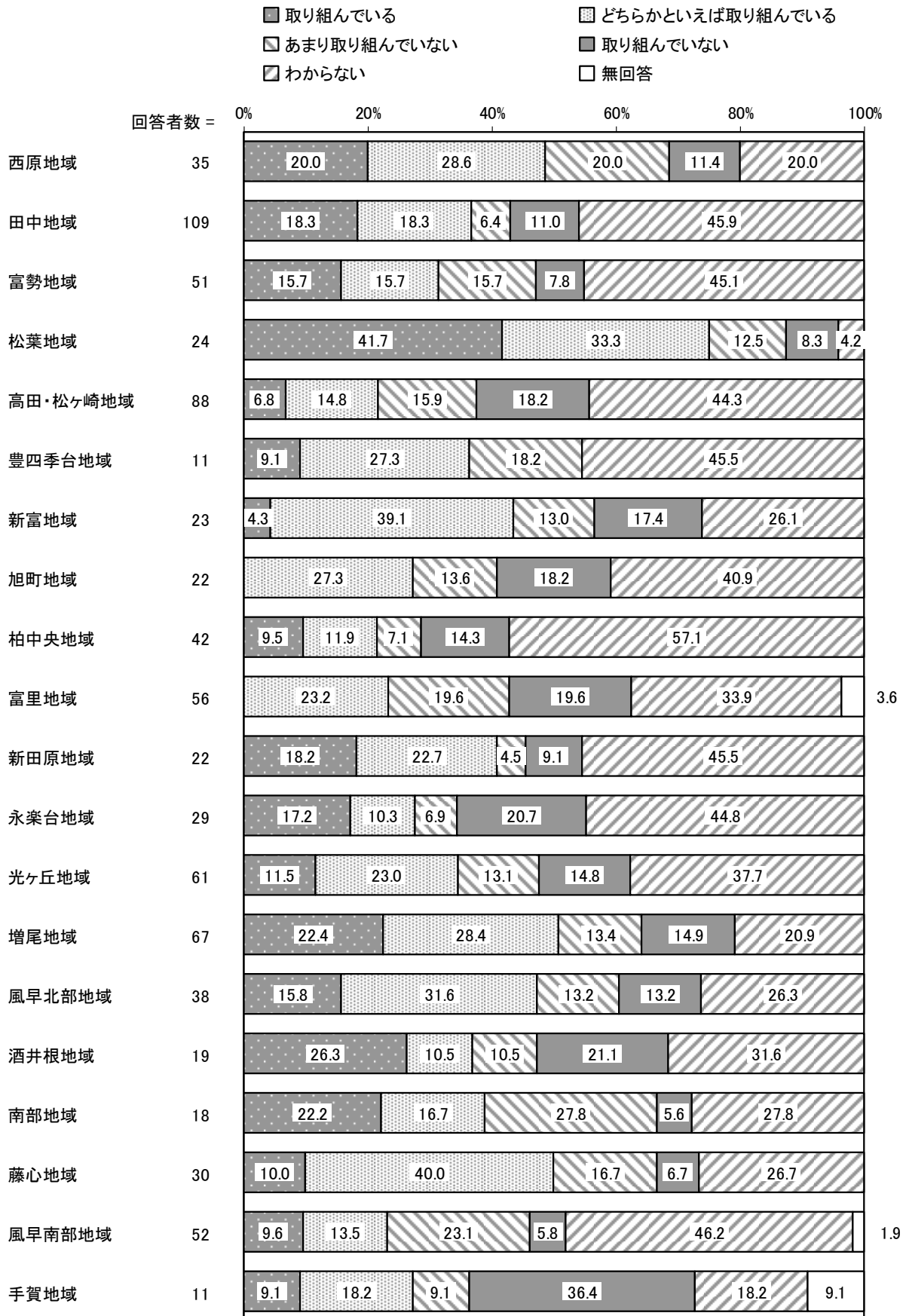
【年代別】

年代別でみると、他に比べ、10代で“取り組んでいる”の割合が高くなっています。



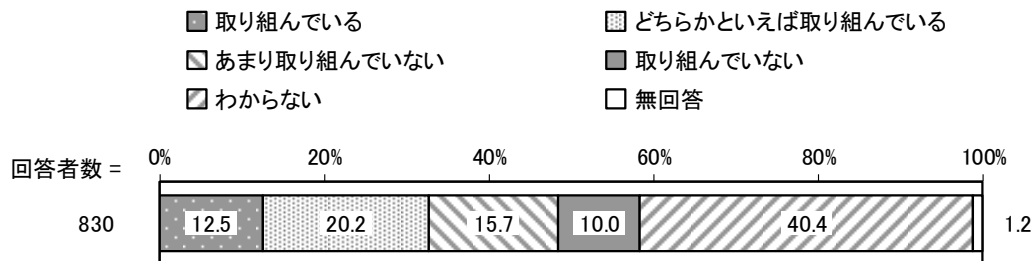
【地域別】

地域別でみると、他に比べ、松葉地域で“取り組んでいる”の割合が高くなっています。



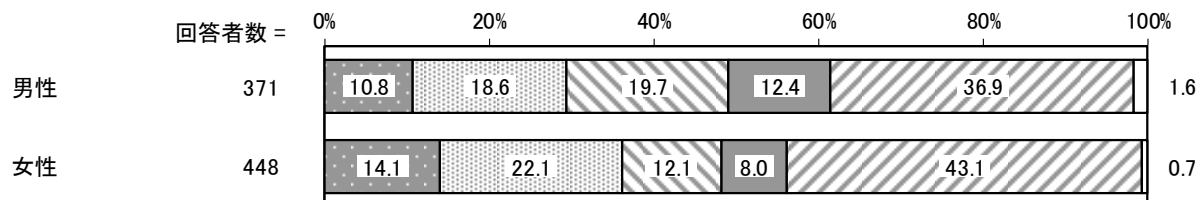
問 25 お住まいの地域は、地域での防犯活動に取り組んでいますか。(ひとつだけ○)

「取り組んでいる」と「どちらかといえば取り組んでいる」をあわせた“取り組んでいる”の割合が 32.7%、「あまり取り組んでいない」「取り組んでいない」をあわせた“取り組んでいない”の割合が 25.7%、「わからない」の割合が 40.4%となっています。



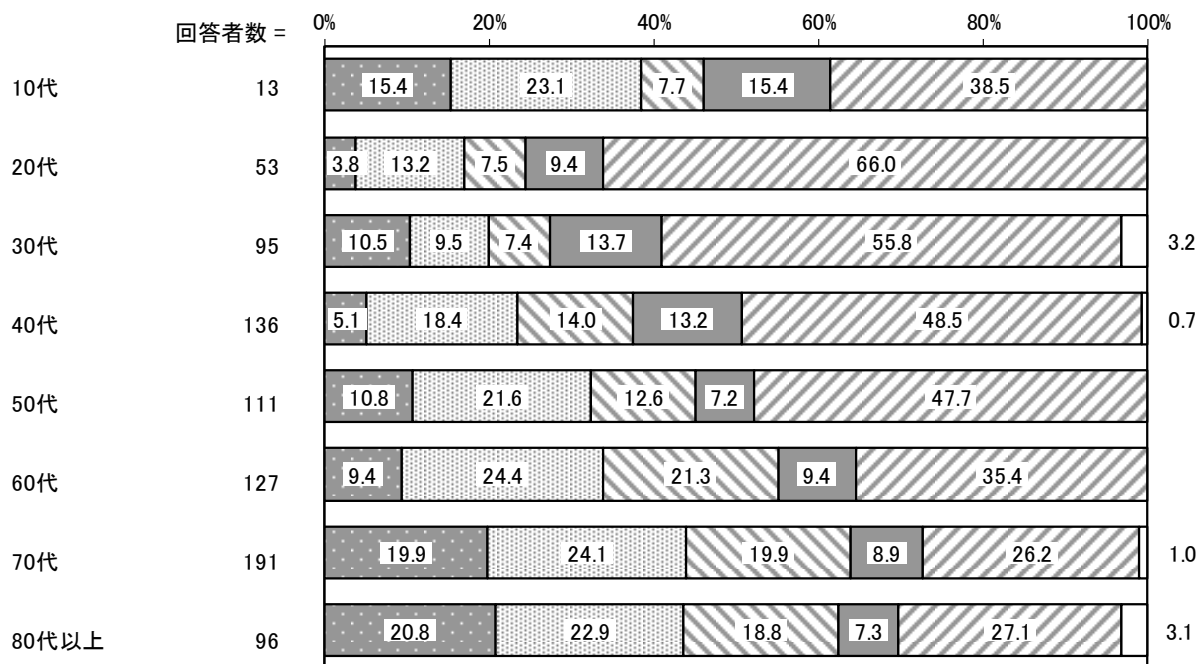
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で“取り組んでいない”の割合が高くなっています。



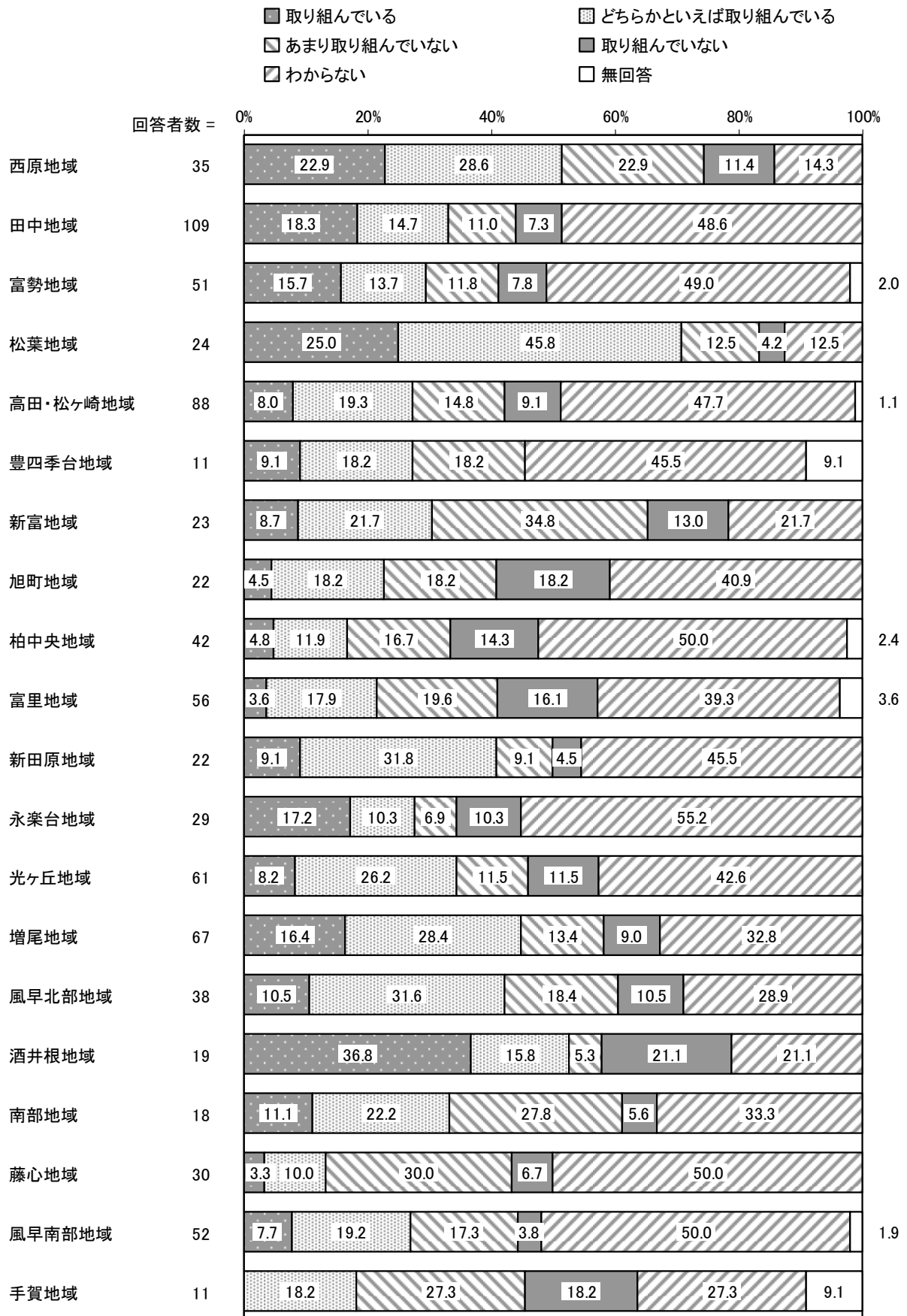
【年代別】

年代別でみると、10代をのぞき、年代が上がるにつれ“取り組んでいる”の割合が高くなる傾向がみられます。



【地域別】

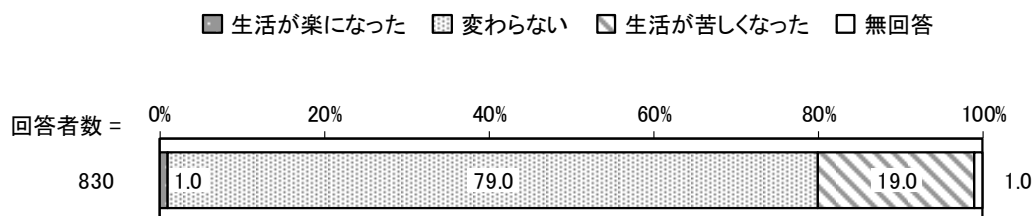
地域別でみると、他に比べ、松葉地域で“取り組んでいる”の割合が高くなっています。



(6) コロナ禍の状況について

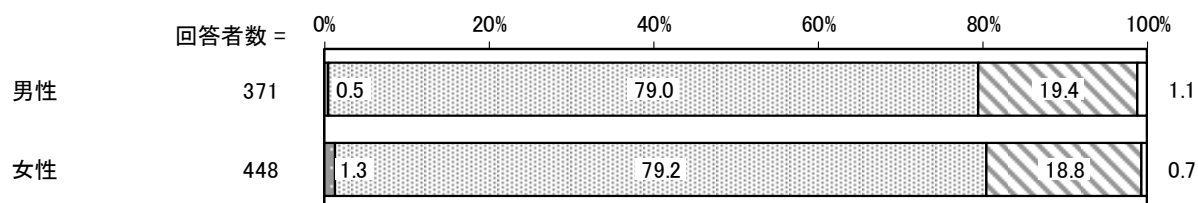
問 26 コロナ禍により経済的な影響はありましたか。(ひとつだけ○)

「変わらない」の割合が79.0%と最も高く、次いで「生活が苦しくなった」の割合が19.0%となっています。



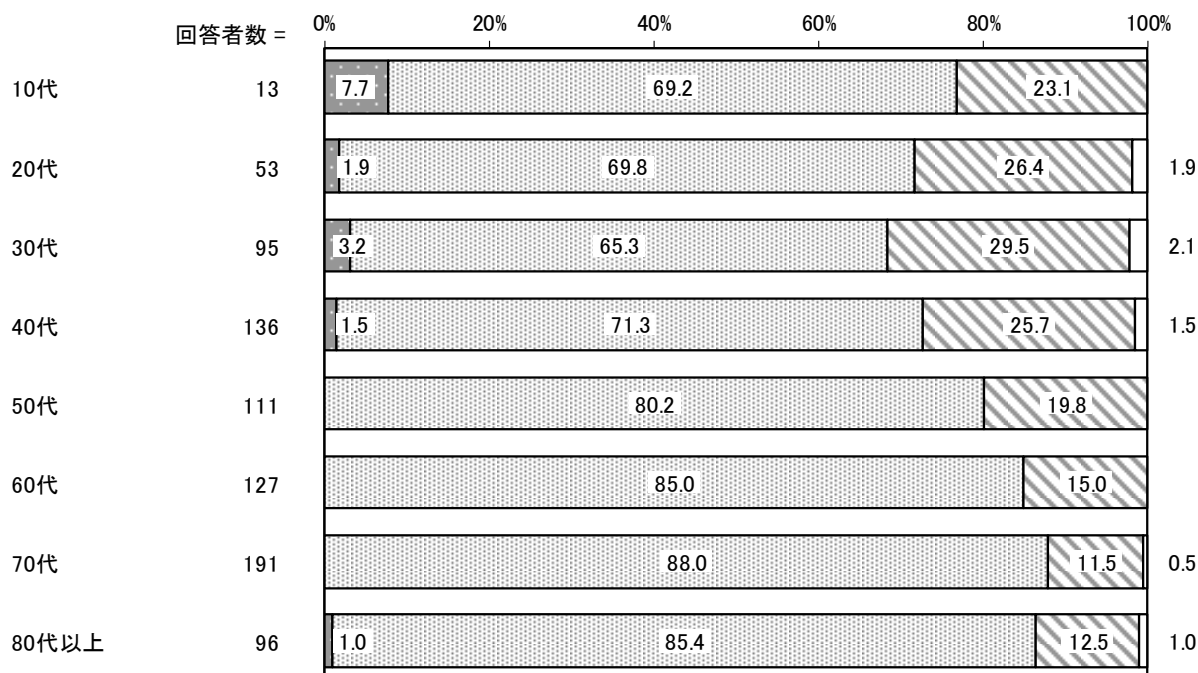
【性別】

性別でみると、大きな差異はみられませんでした。



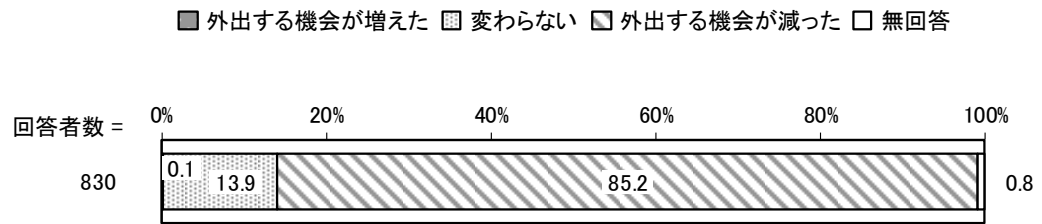
【年代別】

年代別でみると、他に比べ、10代で「生活が楽になった」の割合が高くなっています。



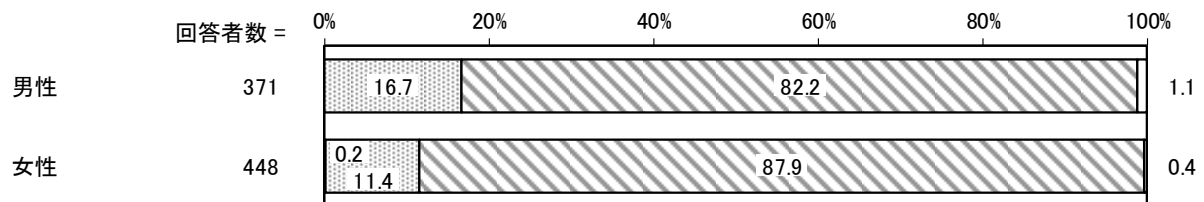
問 27 コロナ禍により外出の機会に影響がありましたか。(ひとつだけ○)

「外出する機会が減った」の割合が 85.2%と最も高く、次いで「変わらない」の割合が 13.9% となっています。



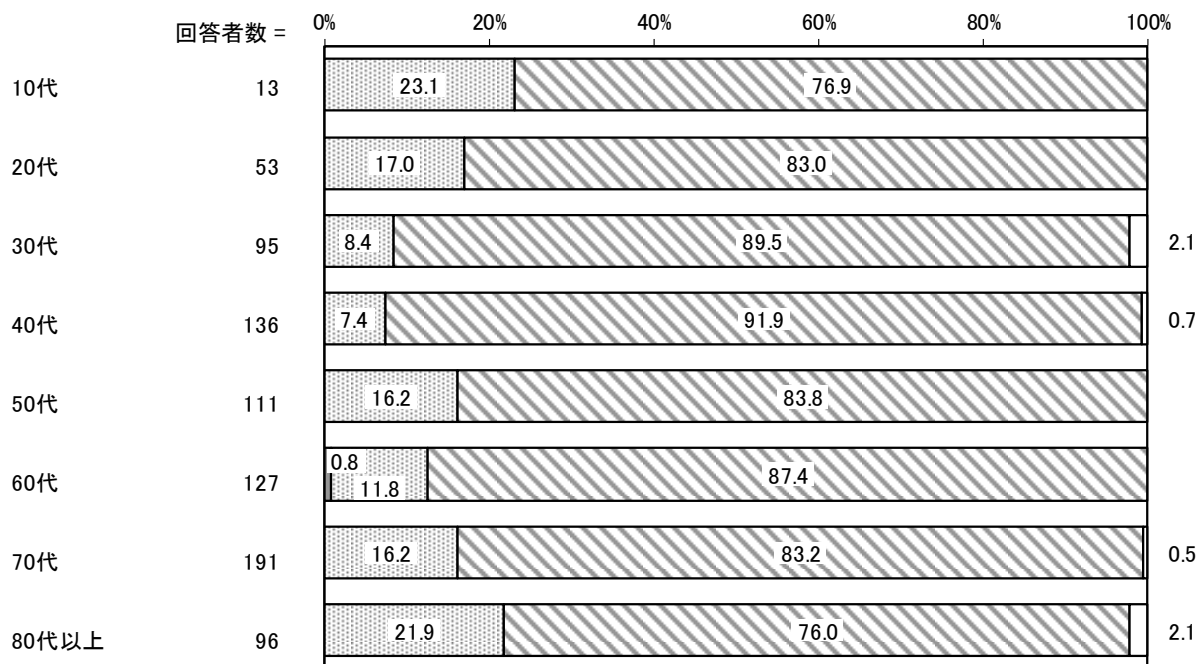
【性別】

性別でみると、大きな差異はみられませんでした。



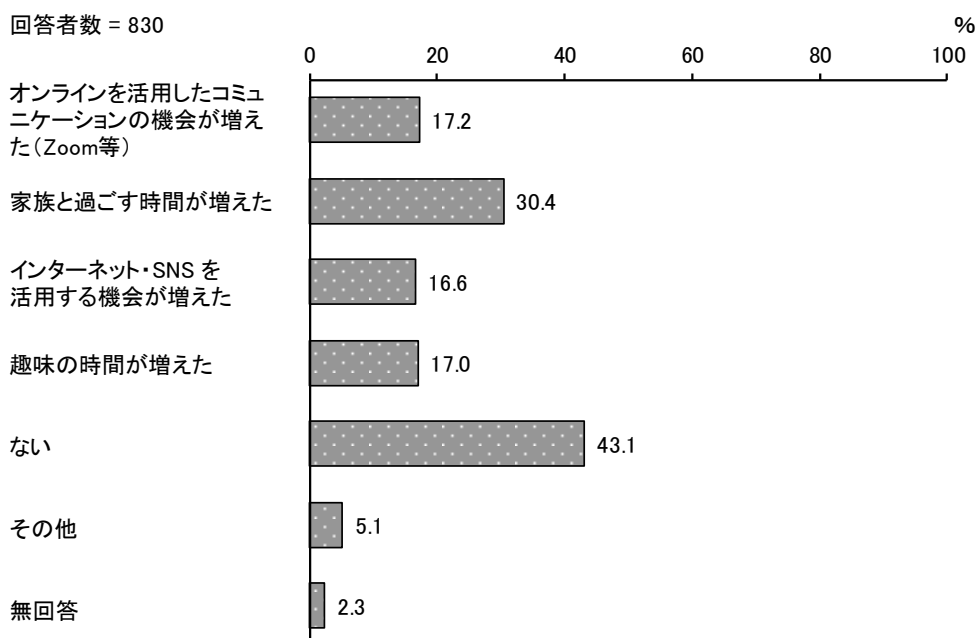
【年代別】

年代別でみると、大きな差異はみられませんでした。



問 28 コロナ禍の新しい生活様式によって、よくなったと感じることは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

「ない」の割合が 43.1%と最も高く、次いで「家族と過ごす時間が増えた」の割合が 30.4%、「オンラインを活用したコミュニケーションの機会が増えた (Zoom 等)」の割合が 17.2%となっています。



【性別】

性別でみると、大きな差異はみられませんでした。

単位：%

区分	回答者数 (件)	オンラインを活用したコミュニケーションの機会が増えた (Zoom 等)	家族と過ごす時間が増えた	インターネット・SNS を活用する機会が増えた	趣味の時間が増えた	ない	その他	無回答
男性	371	18.9	30.5	19.4	17.8	43.1	4.9	1.9
女性	448	16.3	30.4	14.5	16.7	42.9	5.4	2.2

【年代別】

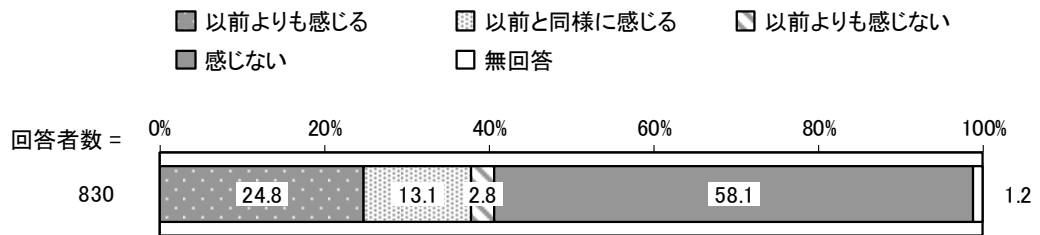
年代別でみると、他に比べ、10代で「オンラインを活用したコミュニケーションの機会が増えた（Zoom等）」「インターネット・SNSを活用する機会が増えた」「趣味の時間が増えた」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	オンラインを活用したコミュニケーションの機会が増えた（Zoom等）	家族と過ごす時間が増えた	インターネット・SNSを活用する機会が増えた	趣味の時間が増えた	ない	その他	無回答
10代	13	53.8	23.1	46.2	46.2	23.1	—	—
20代	53	30.2	26.4	28.3	28.3	39.6	3.8	—
30代	95	27.4	44.2	16.8	17.9	32.6	9.5	1.1
40代	136	26.5	40.4	19.1	15.4	30.1	4.4	1.5
50代	111	15.3	30.6	17.1	13.5	45.0	3.6	0.9
60代	127	18.1	31.5	24.4	18.9	39.4	4.7	—
70代	191	7.3	23.6	10.5	13.6	54.5	5.2	2.6
80代以上	96	4.2	17.7	4.2	17.7	55.2	5.2	9.4

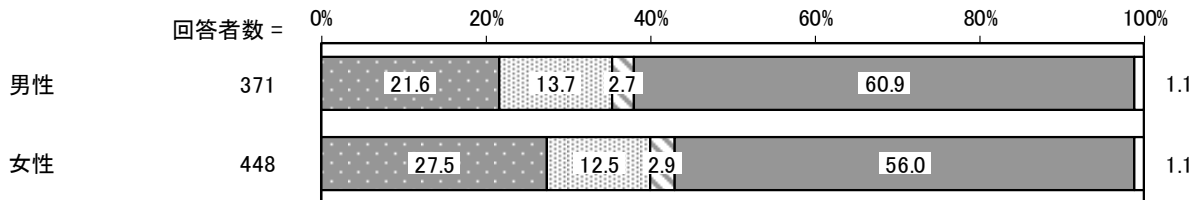
問 29 コロナ禍において、孤独や孤立を感じることはありましたか。(ひとつだけ○)

「感じない」の割合が 58.1%と最も高く、次いで「以前よりも感じる」の割合が 24.8%、「以前と同様に感じる」の割合が 13.1%となっています。



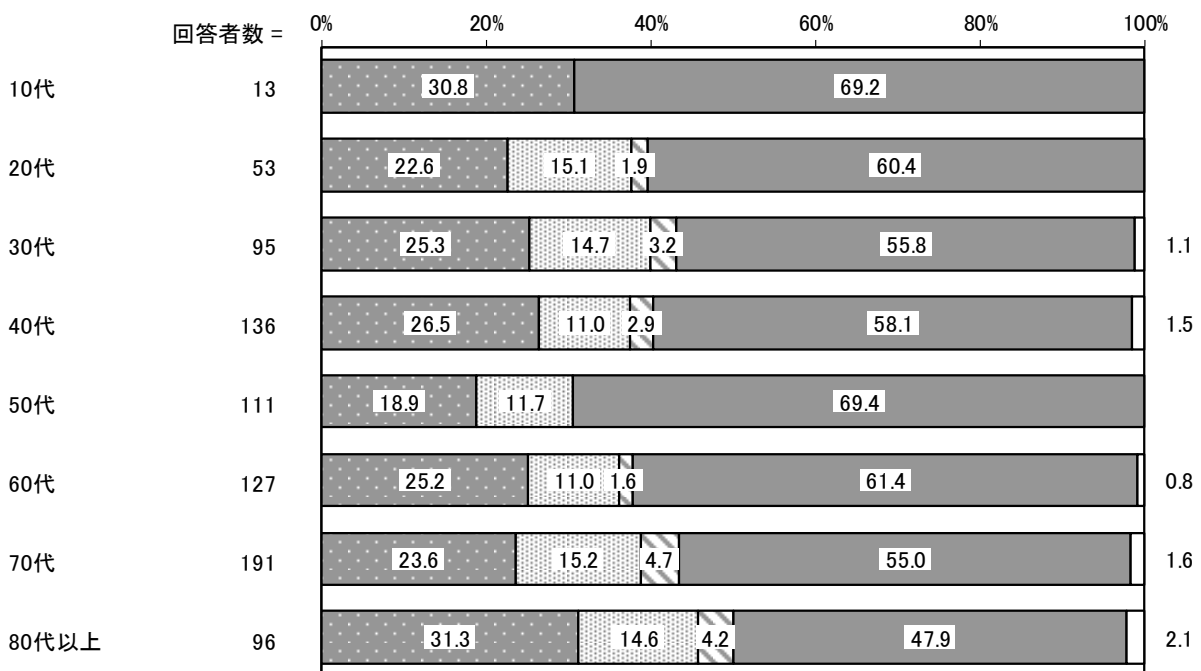
【性別】

性別でみると、大きな差異はみられませんでした。



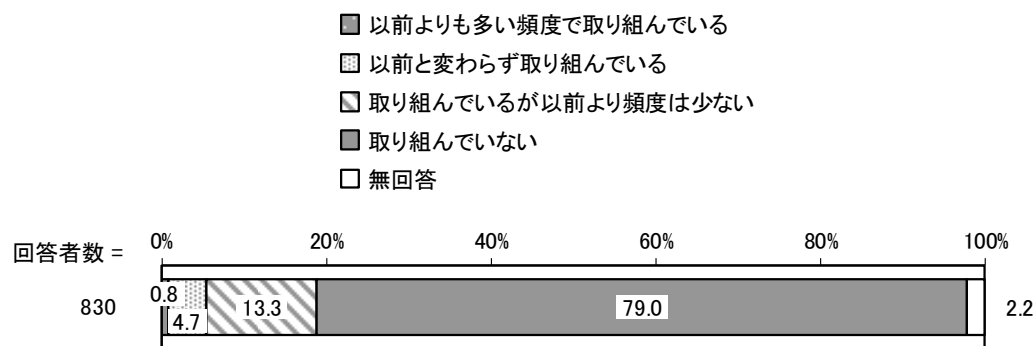
【年代別】

年代別でみると、他に比べ、10代、50代で“感じない”の割合が高くなっています。



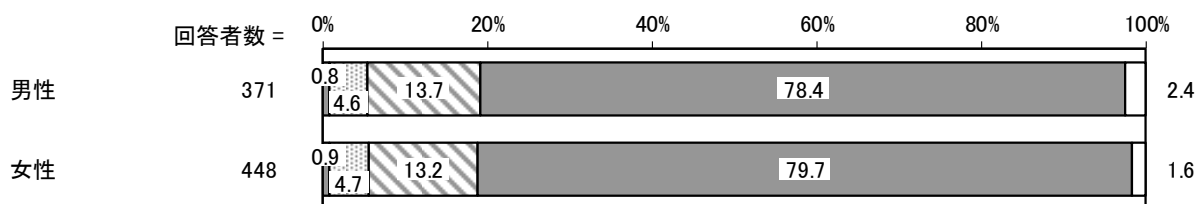
問 30 コロナ禍において、地域福祉に関するボランティアや市民活動（サークル活動など）などの取り組みに変化はありましたか。（ひとつだけ○）

「取り組んでいない」の割合が79.0%と最も高く、次いで「取り組んでいるが以前より頻度は少ない」の割合が13.3%となっています。



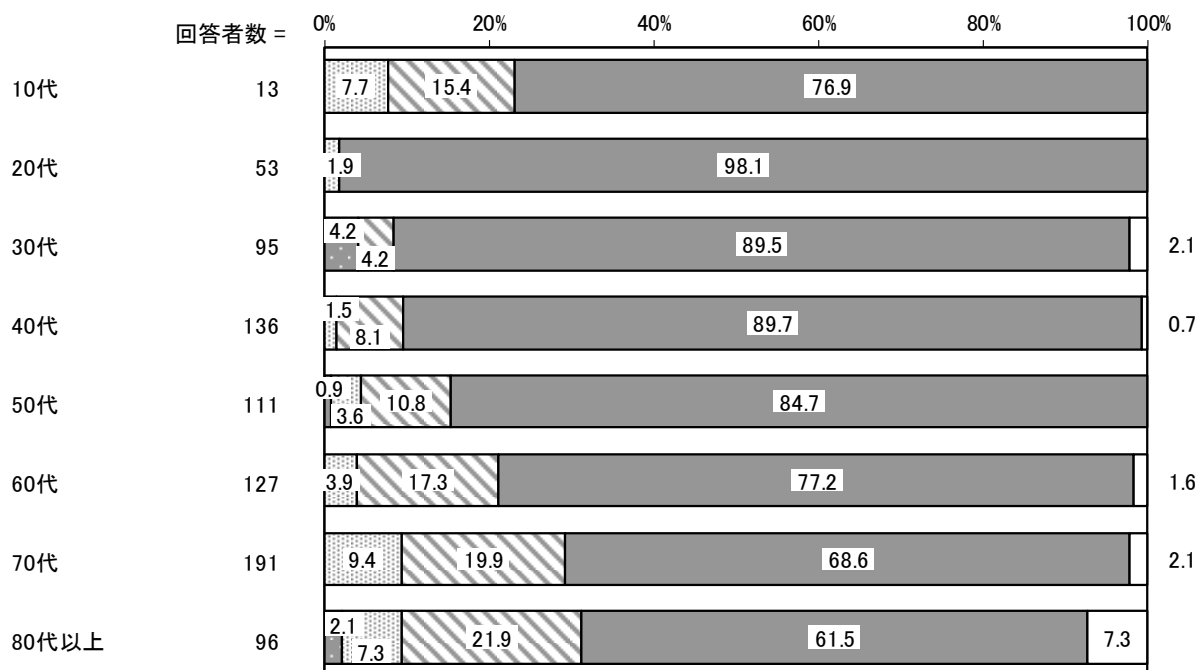
【性別】

性別でみると、大きな差異はみられませんでした。



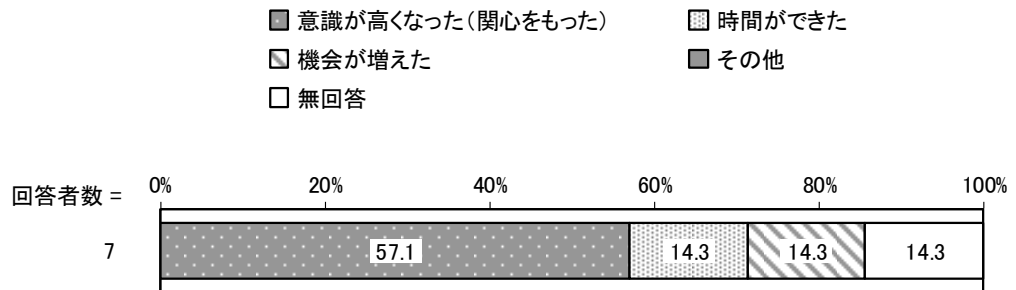
【年代別】

年代別でみると、年代が上がるにつれ「取り組んでいない」の割合が低くなる傾向がみられます。



問 30-1 多くなった理由をお答えください。(ひとつだけ○)

「意識が高くなった(関心をもった)」が4件となっています。「時間ができた」、「機会が増えた」が1件となっています。



問 30-3 少なくなった理由をお答えください。(ひとつだけ○)

「活動自体が減った又はなくなった。」の割合が 65.5%と最も高く、次いで「外出を控えていた」の割合が 20.0%となっています。

